

本報告書は、総務省の平成30年度「公衆無線LANのセキュリティ対策に係る周知啓発事業の請負」事業（受託者：株式会社インプレス）により作成したものを、総務省で一部加工の上、公表するものです。

本資料に関する問合せ先等は次のページを確認願います。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/

1. 調査概要

■調査目的

公衆無線 LAN サービスの利用に関する周知・啓発を適切に行うために、利用者の公衆無線 LAN に対する意識や関心事、セキュリティ意識等を把握することを目的とした。

今後の周知・啓発について、その方向性の検討や取り上げるべきセキュリティ対策の選定を行う際の材料となるよう、調査・整理したデータを分析した。

■調査対象及び調査方法

インターネット利用者を対象にパソコン上でのインターネット調査を実施した。調査は、スクリーニング調査を経て、公衆無線 LAN 利用者を対象とした本調査を実施する二段階の調査とした。

また、スクリーニング調査では未利用者を対象とした設問も設定した。

■対象地域 : 全国

■有効回答数

【スクリーニング調査】 : 30,115 回答

【本調査】 : 1,093 回答

■サンプリング

【スクリーニング調査】

NTT コムオンライン・マーケティング・ソリューション株式会社 NTT コムリサーチの保有するアンケートパネルを用いて性年齢階層別インターネット利用人口構成比（総務省 通信利用動向調査）に可能な限り整合するように抽出。

【本調査】

スクリーニング調査で得られた性年代別利用者構成に整合するように抽出。

また、スクリーニング調査で得られた結果を用いて、都市規模、公衆無線 LAN の利用頻度、公衆無線 LAN のリスクに対する認識の 3 要素について、偏りがないように配信数を調整している。

■調査期間

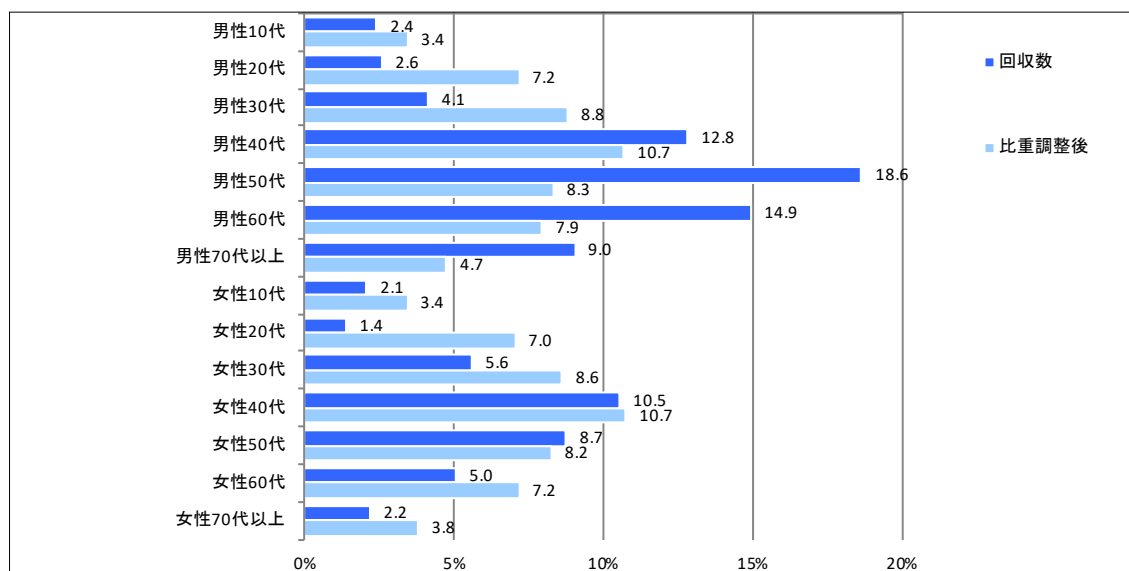
【スクリーニング調査】 : 2019年3月15日～20日

【本調査】 : 2019年3月20日～26日

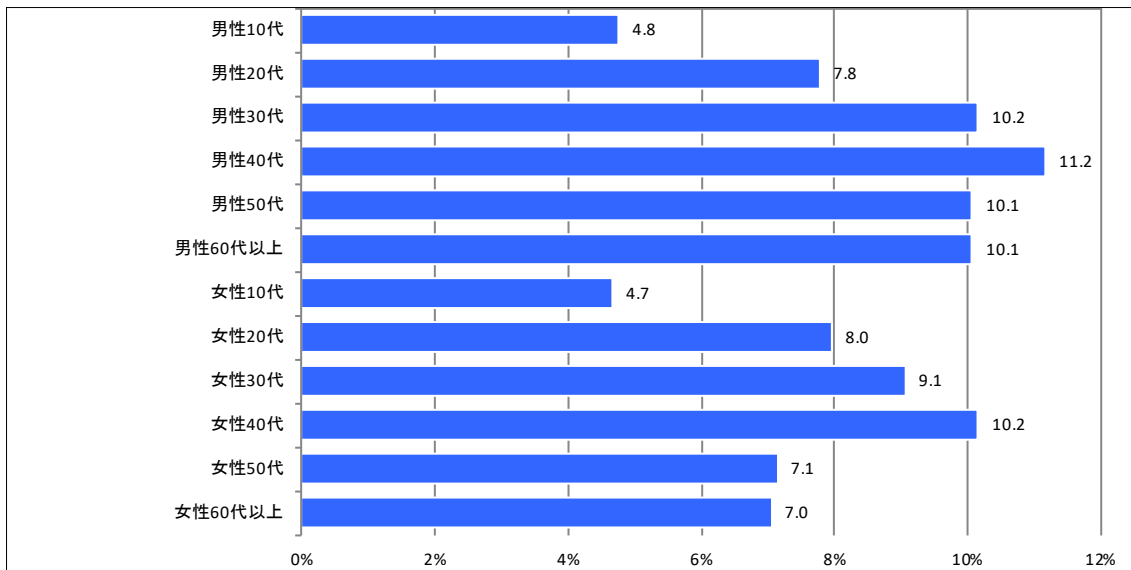
■留意事項

本書における集計は、比重調整（ウェイトバック集計）を行った。スクリーニング調査では、性年齢階層別人口構成比（総務省「通信利用動向調査」）に整合するようにしている。なお、表及びグラフ中に表示されているn（回答者数）は比重調整前（ウェイトバック前）の数値、回答比率（%）は比重調整後（ウェイトバック後）の数値である。

2. 回答者のプロフィール



資料 2.1 スクリーニング調査の回答者プロフィール（性年代構成）



資料 2.2 本調査の回答者プロフィール（性年代構成）

3. 設問構成

スクリーニング調査、及び本調査の調査項目を以下に示す。

対象	調査のねらい	設問番号	設問項目
全員	公衆無線 LAN の普及状況の把握	SC1-0	公衆無線 LAN の認知度
		SC1	公衆無線 LAN の利用経験の有無
未利用者	未利用者へ普及を図るための意識の把握	SC2	これまで公衆無線 LAN を利用しなかった理由
		SC2-2	今後の公衆無線 LAN の利用意向
利用者	本調査のサンプル調整に活用	SC3	公衆無線 LAN のリスクの認知状況
		SC4	公衆無線 LAN の利用頻度
		SC5	居住する都市規模
	個人属性	SC6	モバイルワークの有無

資料 3.1 スクリーニング調査の調査項目

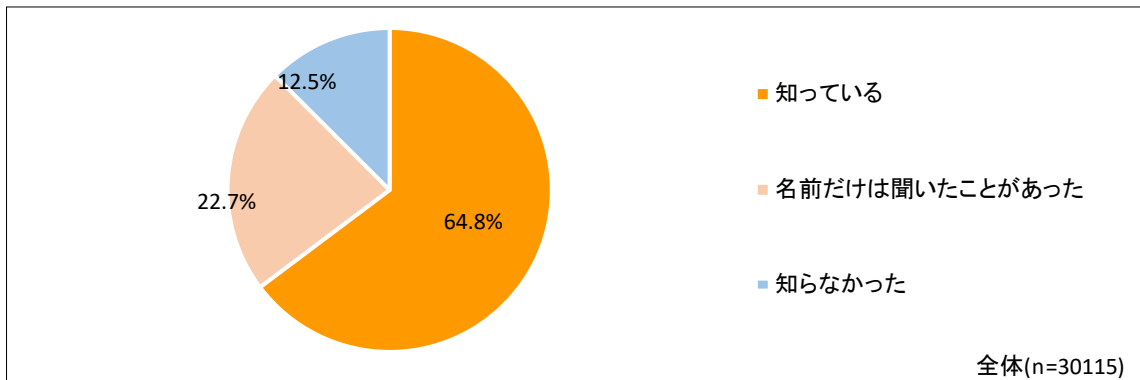
調査のねらい	対象者	設問番号	設問項目
基本的な利用状況の把握	利用者全員	Q0-1	よく利用する公衆無線 LAN の種類
	利用者全員	Q0-2	よく利用する公衆無線 LAN の利用料の支払状況
	利用者全員	Q0-3	公衆無線 LAN を利用する端末
	利用者全員	Q0-4	公衆無線 LAN を利用する時間帯
	利用者全員	Q0-5	インターネット接続手段としての公衆無線 LAN の位置づけ
	利用者全員	Q0-6	携帯電話回線ではなく公衆無線 LAN を利用する場合
	利用者全員	Q0-7	公衆無線 LAN ではなく携帯電話回線を利用する場合
	利用者全員	Q0-8	公衆無線 LAN で利用して行うこと
	利用者全員	Q0-9	Wi-Fi 接続でないと利用できないアプリの利用有無
セキュリティ意識の把握	利用者全員	Q1	公衆無線 LAN 利用で不安を感じるか
	不安を感じている人	Q2	公衆無線 LAN 利用で不安を感じていること
	不安を感じていない人	Q3	公衆無線 LAN 利用で不安を感じない理由
	利用者全員	Q4	公衆無線 LAN 利用時の SSID の確認有無
	SSID を確認する人	Q5	公衆無線 LAN の SSID を確認する時
	SSID を確認しない人	Q6	公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認しない理由
	利用者全員	Q7	公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認状況
	暗号化の有無を確認する人	Q8	公衆無線 LAN 利用時に暗号化の有無を確認する時
	暗号化有無を確認しない人	Q9	公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無を確認しない理由
	利用者全員	Q10	公衆無線 LAN 利用時に URL の先頭が「https://」であることの確認状況
	「https://」か確認する人	Q11	「https://」であることを確認する時
	「https://」か確認しない人	Q12	公衆無線 LAN 利用時に「https://」であることを確認しない理由
	利用者全員	Q13	公衆無線利用時に利用者情報の確認が求められても利用するか
	利用者情報の確認のある公衆無線 LAN でも利用する人	Q14	公衆無線利用時に利用者情報の確認を手間と感じるか
	利用者情報の確認のある公衆無線 LAN を利用しない人	Q15	利用者情報の確認が求められる公衆無線 LAN の今後の利用意向
	利用者全員	Q16	手間が少ないと感じる利用者情報の確認方式
	利用者全員	Q17	利便性とセキュリティの強度のバランスについての考え

資料 3.2 本調査（公衆無線 LAN 利用者）の調査項目

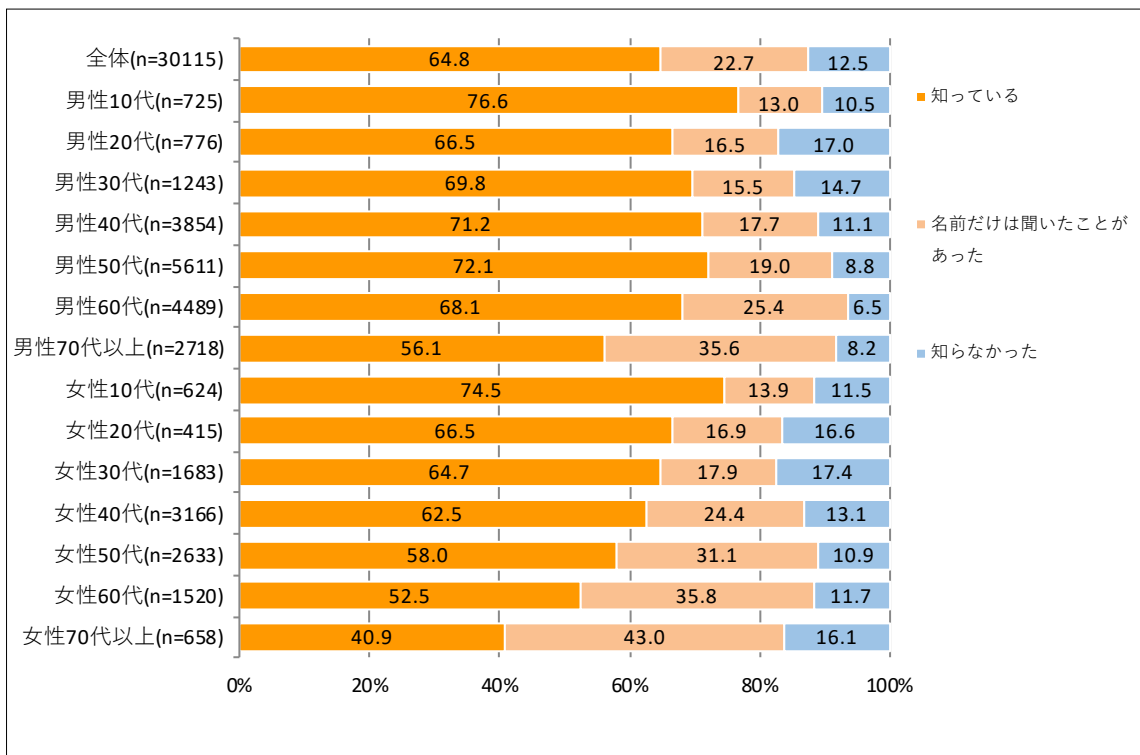
4. スクリーニング調査の結果

4. 1 公衆無線 LAN の認知度

本調査におけるインターネットユーザーの公衆無線 LAN の認知度は 64.8% である。「名前だけは聞いたことがあった」を合わせると、9 割弱のインターネットユーザーが「公衆無線 LAN」を耳にしたことがある。性年代別にみると男女とも 10 代の認知度が 75% 程度と最も高い。男性では 20～60 代では 70% 程度で大きな差はみられないが、女性では高年代ほど認知度が低下する傾向。



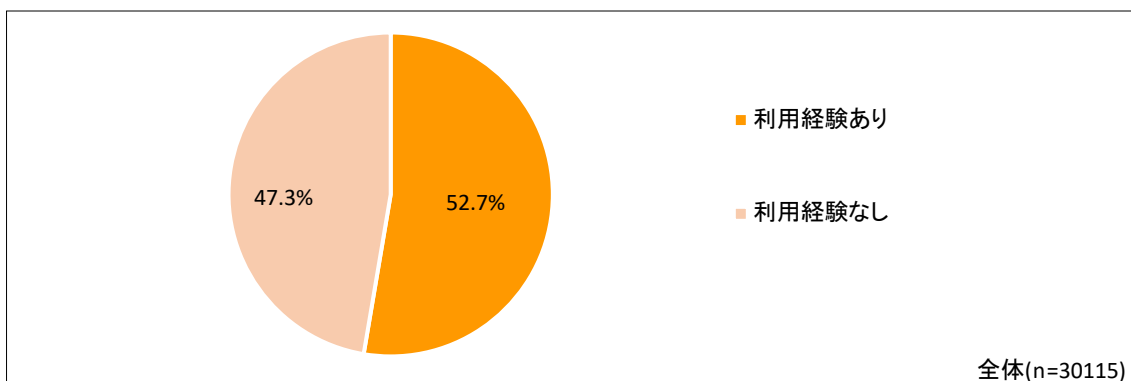
資料 4.1 公衆無線 LAN の認知度



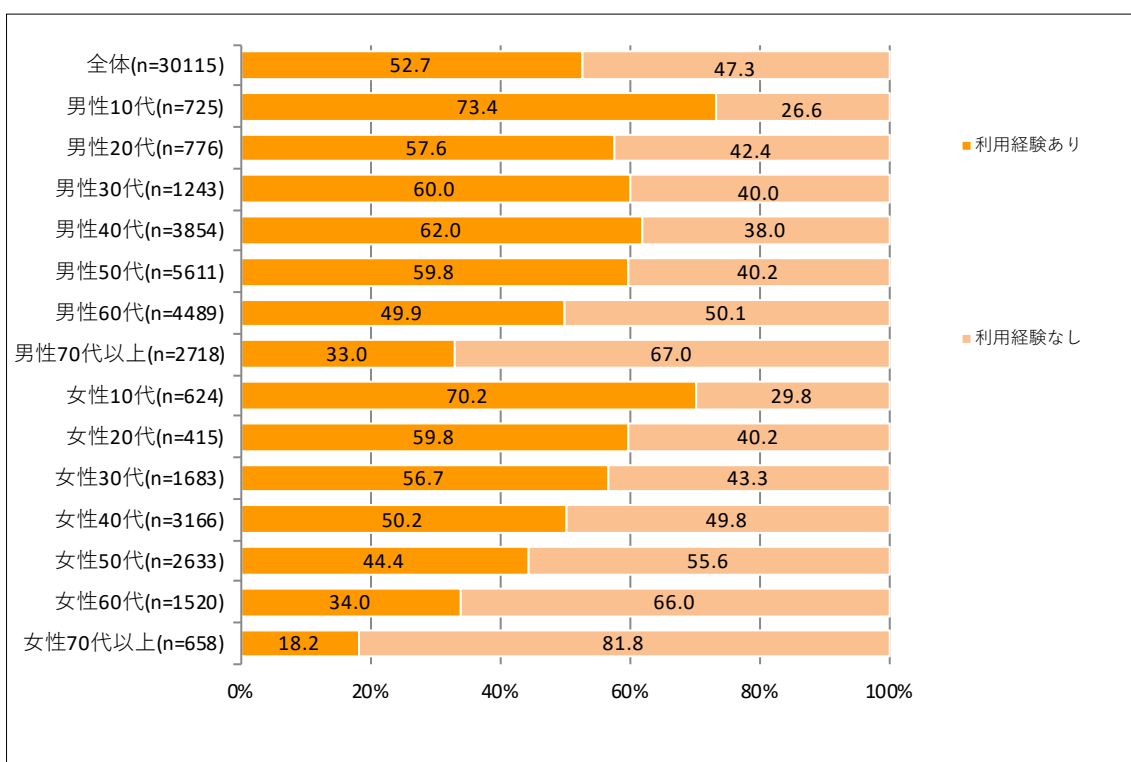
資料 4.2 性年代別の公衆無線 LAN の認知度

4. 2 公衆無線 LAN の利用経験

公衆無線 LAN の利用経験のあるインターネットユーザーは半数超の 52.7%である。性年代別にみると、男女 10 代の利用経験者が 7 割を超えており、高年代ほど利用率は低下する傾向がみられる。



資料 4.3 公衆無線 LAN の利用経験

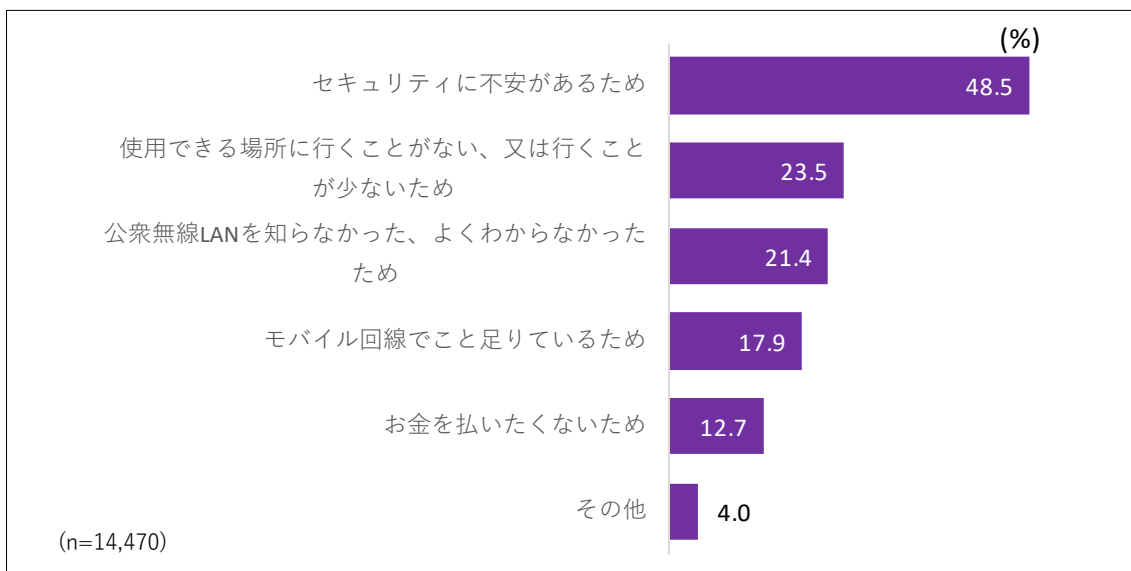


資料 4.4 性年代別 公衆無線 LAN の利用経験

4. 3 公衆無線 LAN を利用しなかった理由

公衆無線 LAN の未経験者に対して、これまで利用しなかった理由をきいたところ、「セキュリティに不安があるため」が 48.5%と突出して高く、「使用できる場所に行くことがない、又は行くことが少ないため」「公衆無線 LAN を知らなかった、よくわからなかったため」が続く。

性年代別にみると、多くの年代でセキュリティへの不安がトップであるが、高年代では使用できる場所や公衆無線 LAN についての知識不足が理由となっている。



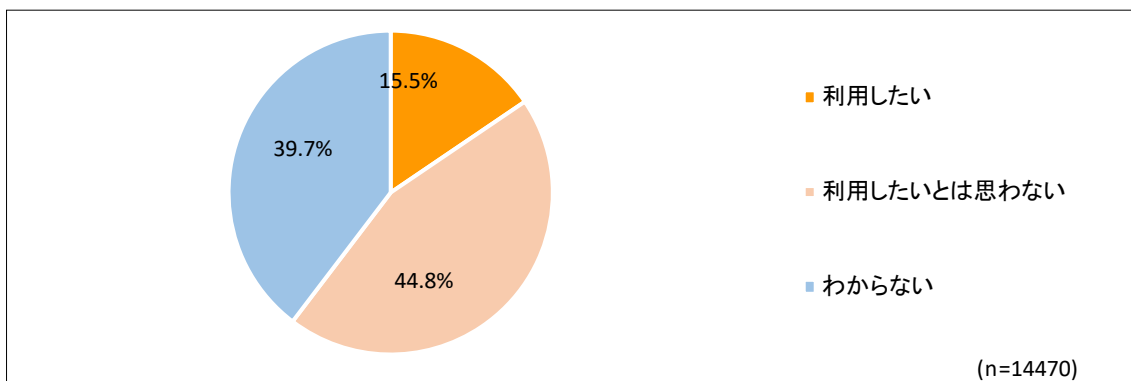
資料 4.5 公衆無線 LAN を利用しなかった理由

(%)	セキュリティに不安があるため	使用できる場所に行くことがない、又は行くことが少ないため	公衆無線LANを知らなかった、よくわからなかったため	モバイル回線でこと足りているため	お金を払いたくないため	その他
全体 (n=14470)	48.5	23.5	21.4	17.9	12.7	4.0
男性10代 (n=193)	52.3	17.6	22.3	21.2	16.6	1.6
男性20代 (n=329)	55.6	19.1	19.8	17.0	13.1	1.2
男性30代 (n=497)	51.5	21.3	18.5	16.7	13.3	2.2
男性40代 (n=1465)	52.4	20.8	17.8	16.7	16.8	4.9
男性50代 (n=2254)	49.6	27.2	15.0	17.7	14.2	5.9
男性60代 (n=2247)	41.5	30.5	19.9	20.5	13.3	6.3
男性70代以上 (n=1820)	29.1	38.7	25.2	23.7	12.1	6.7
女性10代 (n=186)	40.3	17.2	35.5	15.1	15.6	3.2
女性20代 (n=167)	56.3	15.6	21.0	10.2	16.8	1.8
女性30代 (n=729)	59.1	15.6	22.5	15.5	10.3	1.8
女性40代 (n=1578)	54.8	20.3	20.7	17.6	11.4	4.2
女性50代 (n=1464)	47.3	25.6	21.7	19.6	10.0	5.3
女性60代 (n=1003)	36.1	34.4	25.2	21.7	7.7	5.3
女性70代以上 (n=538)	26.6	30.9	33.6	22.7	6.5	5.0

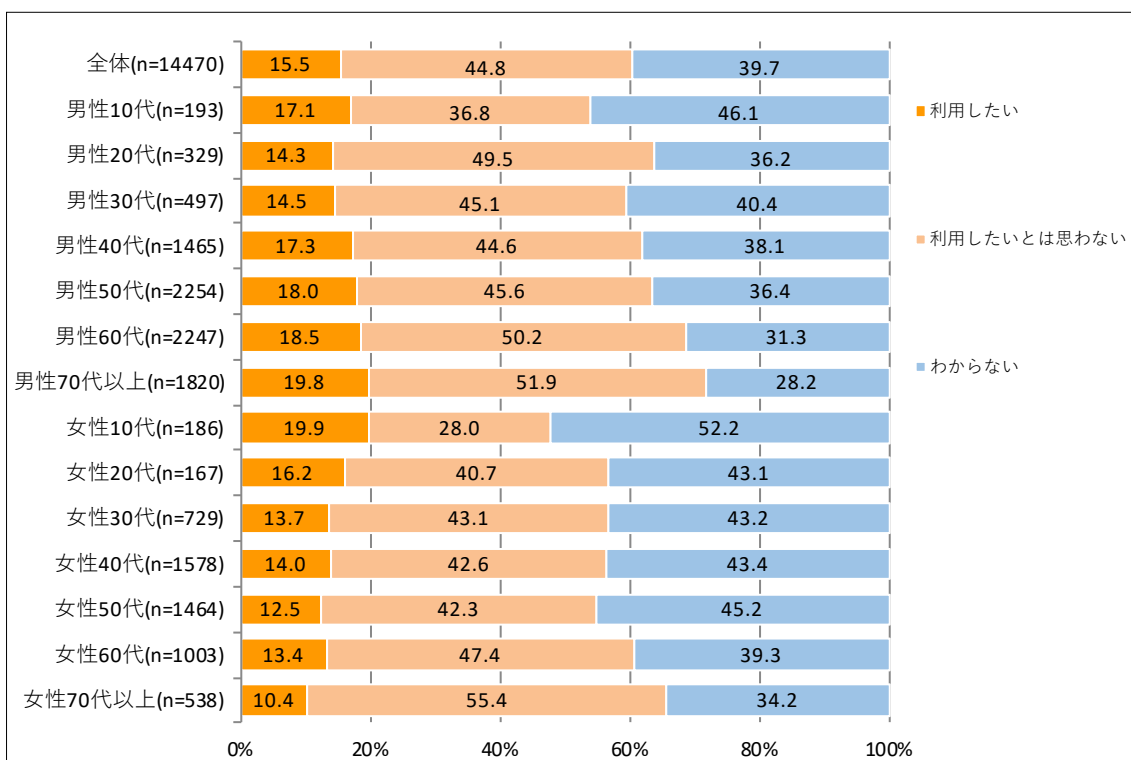
資料 4.6 性年代別 公衆無線 LAN を利用しなかった理由

4. 4 公衆無線 LAN 未経験者の今後の利用意向

公衆無線 LAN 未経験者に対して公衆無線 LAN のメリットを説明した上で今後の利用意向を聞いたところ、「利用したい」は 15.5%となっている。女性より男性の利用意向のほうが高く、高年代ほど利用意向は高くなる傾向がややみられる。



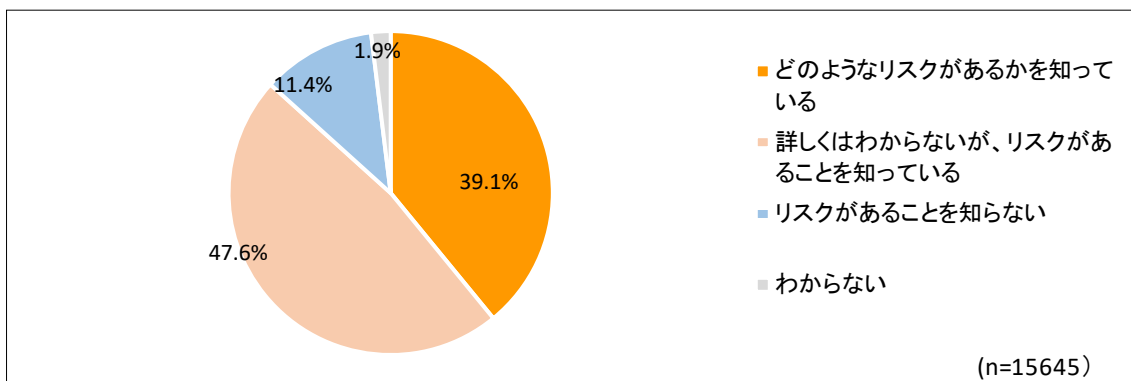
資料 4.7 公衆無線 LAN 未経験者の今後の利用意向



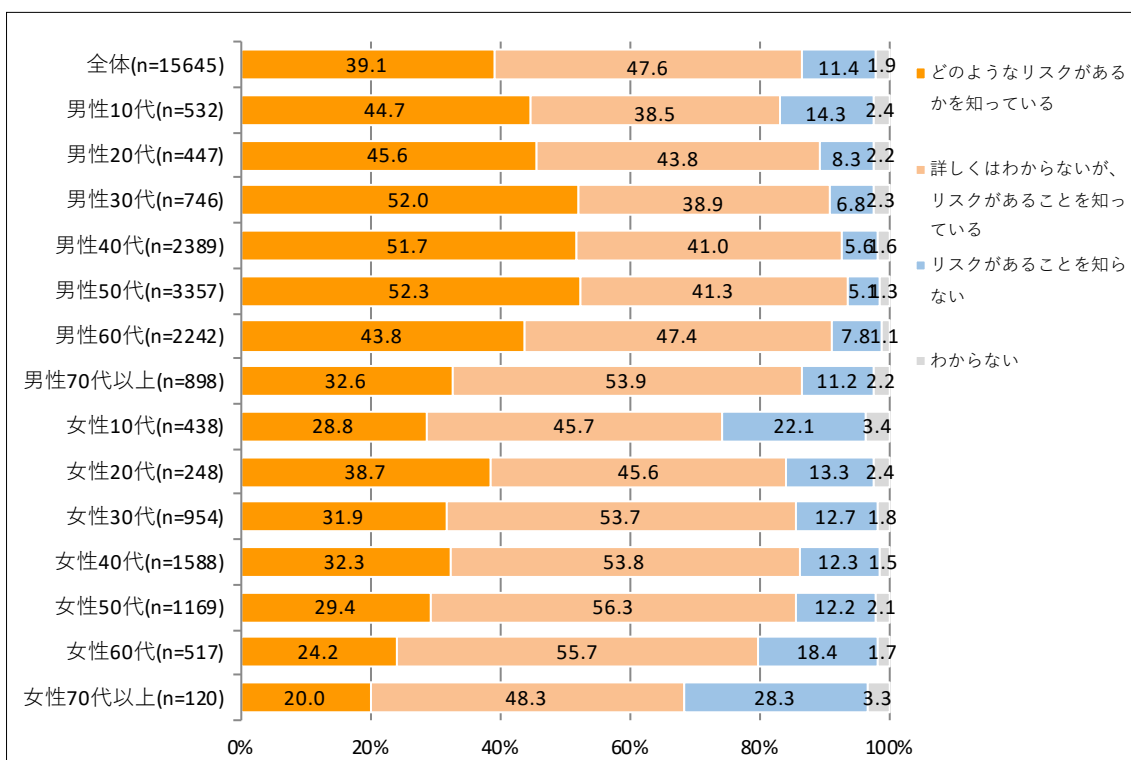
資料 4.8 性年代別 公衆無線 LAN 未経験者の今後の利用意向

4. 5 公衆無線 LAN のリスクに対する認知

公衆無線経験者に対して公衆無線 LAN のリスクを知っているか聞いたところ、「どのようなリスクがあるかを知っている」が 39.1%、「詳しくはわからないが、リスクがあることを知っている」が 47.6%となり、利用者の 9 割弱はリスクがあることを認知している。



資料 4.9 公衆無線 LAN のリスクに対する認知

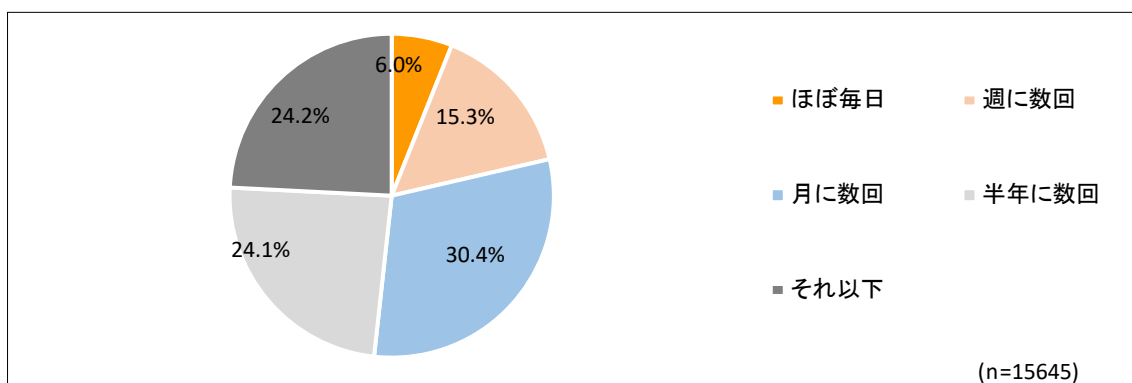


資料 4.10 性年代別 公衆無線 LAN のリスクに対する認知

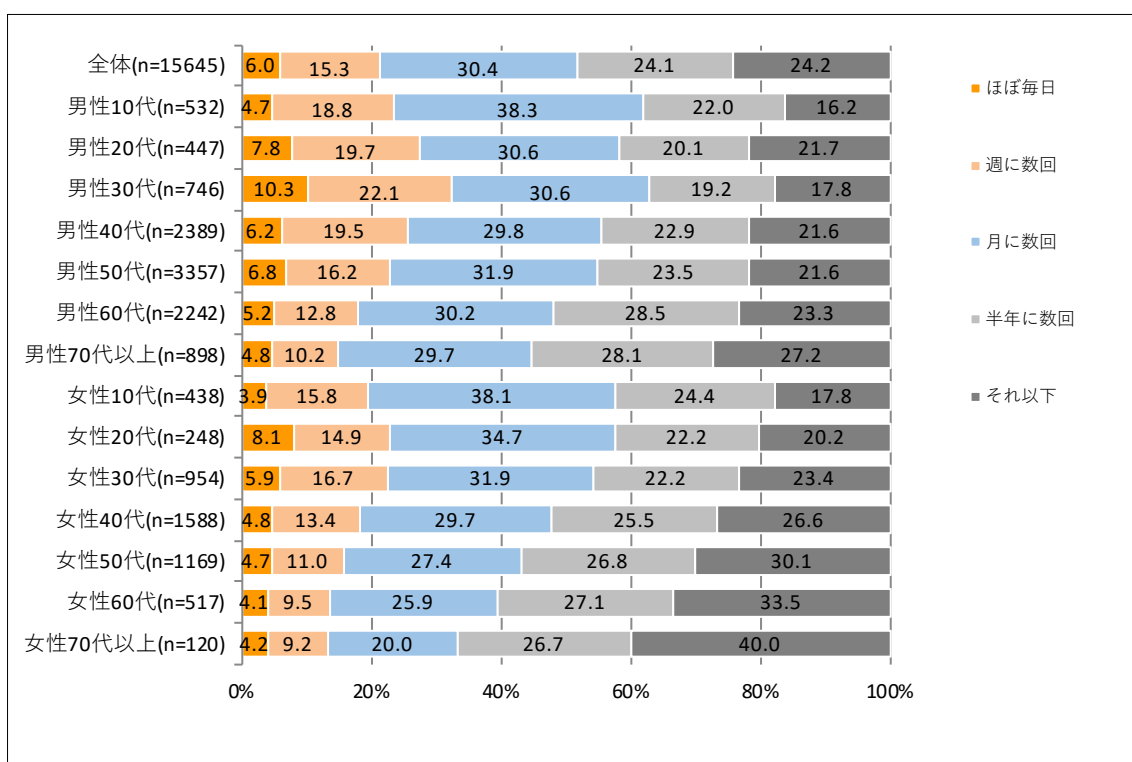
4. 6 公衆無線 LAN の利用頻度

公衆無線経験者に対して公衆無線 LAN の利用頻度を聞いたところ、「ほぼ毎日」と「週に数回」を合わせた日常的に公衆無線 LAN を利用している層は 21.3% となっている。一方、「月に数回」が 30.4%、半年に数回以下のほとんど利用していない層が 48.3% と半数近くに達する。

性年代別にみると、日常的に公衆無線 LAN を利用する比率は男性 30 代や男性 20 代、男性 40 代で高く、女性より男性のほうが高い傾向がある。



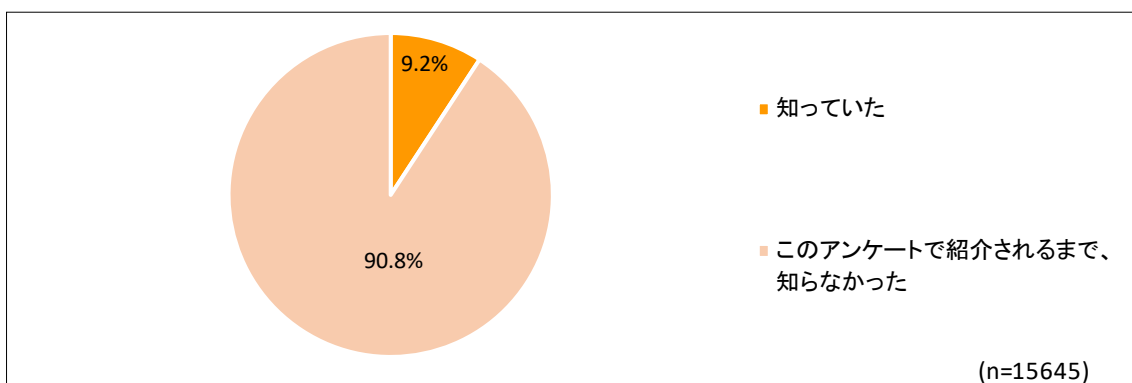
資料 4.11 公衆無線 LAN の利用頻度



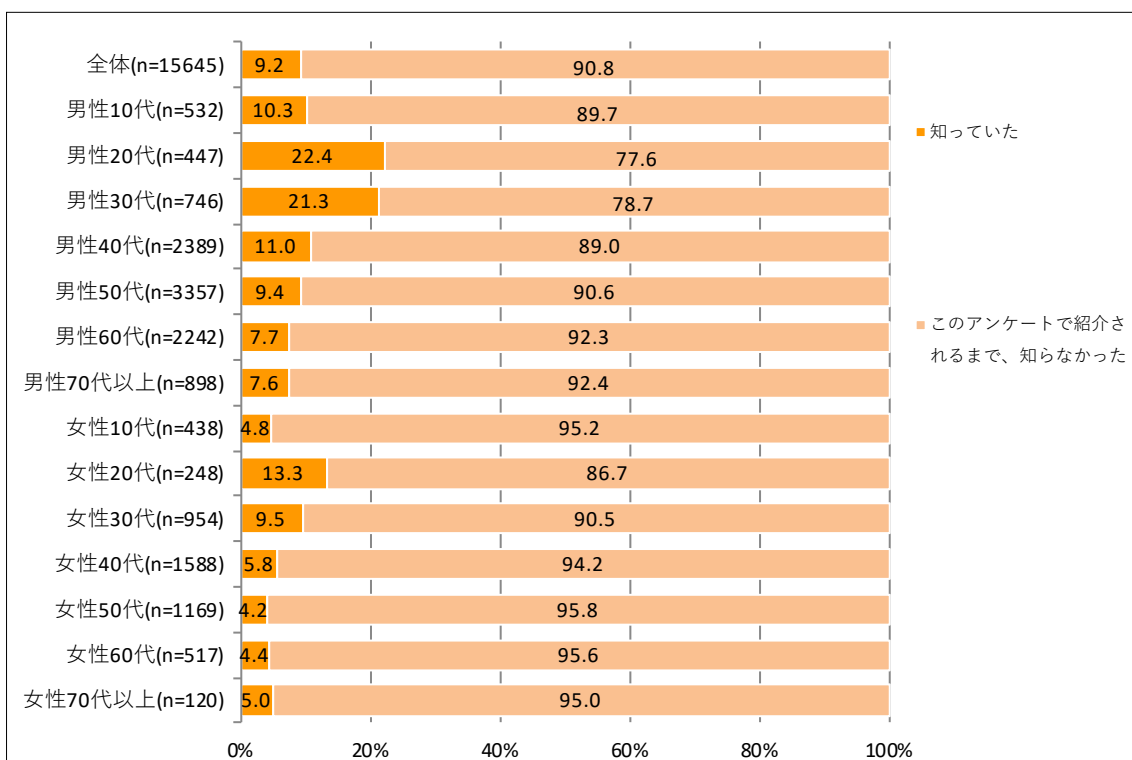
資料 4.12 性年代別 公衆無線 LAN の利用頻度

4. 7 本事業で gacco で配信していたオンライン教育コンテンツの認知

本事業では、オンライン教育コンテンツを制作し、講座名「これだけは知っておきたい 公衆無線 LAN セキュリティ対策」として、gacco にて配信を行った。このオンライン教育コンテンツについての認知を聞いたところ、公衆無線 LAN 利用経験者の 9.2%がこの講座を「知っていた」と回答している。特に男性 20代で 22.4%、男性 30代で 21.3%と高い。



資料 4.13 本事業で gacco で配信していたオンライン教育コンテンツの認知

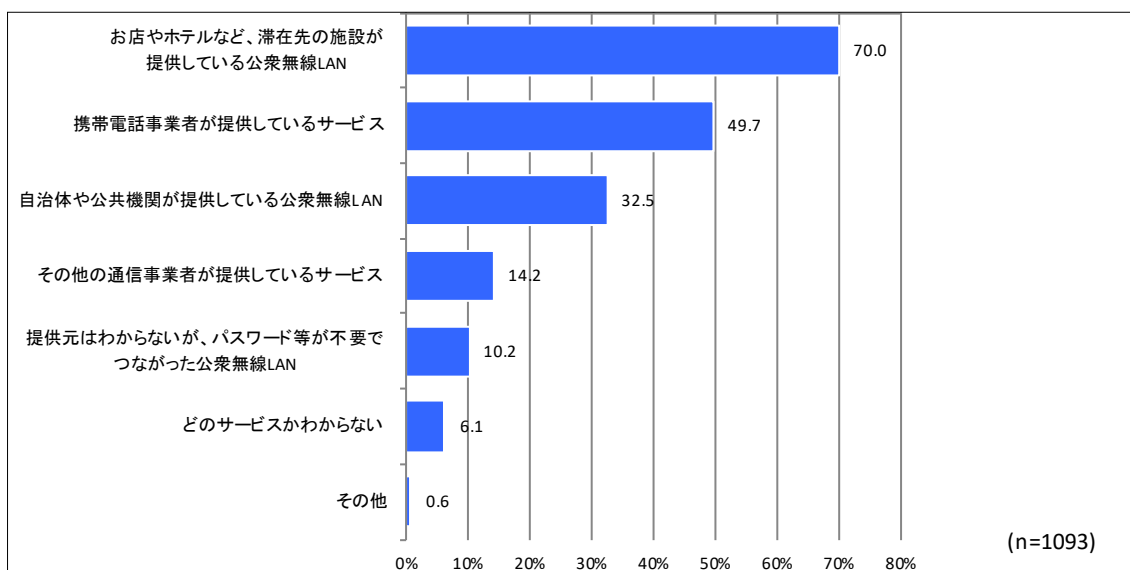


資料 4.14 性年代別 本事業で gacco で配信していたオンライン教育コンテンツの認知

5. 本調査の結果

5.1 利用することの多い公衆無線 LAN

利用することの多い公衆無線 LAN は、「お店やホテルなど、滞在先の施設が提供している公衆無線 LAN」が 70.0%、「携帯電話事業者が提供しているサービス」が 49.7%、「自治体や公共機関が提供している公衆無線 LAN」が 32.5%で続いている。一方で、男性 20 代では「提供元はわからないが、パスワード等が不要でつながった公衆無線 LAN」が 21.2%、女性 10 代では「どのサービスかわからない」が 21.6%となっており、危険性を孕んだ結果となっている。



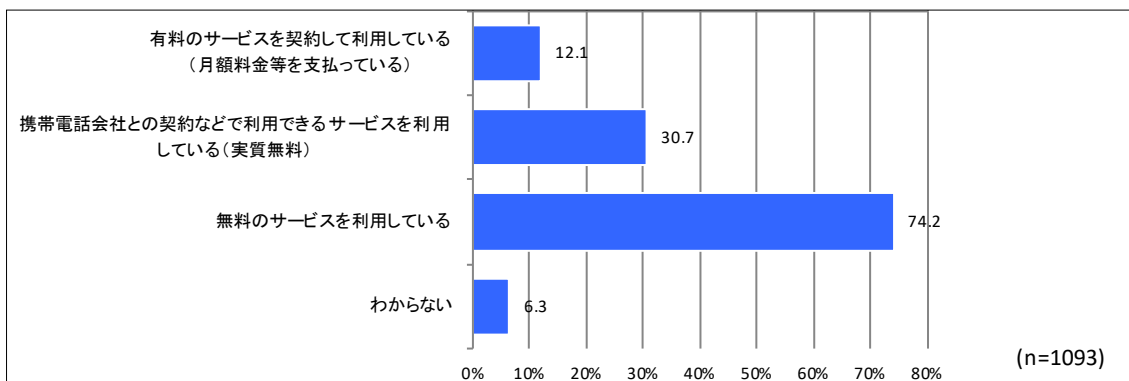
資料 5.1 利用することの多い公衆無線 LAN

(%)	全体 (n=1093)	男性10代 (n=52)	男性20代 (n=85)	男性30代 (n=111)	男性40代 (n=122)	男性50代 (n=110)	男性60代 以上 (n=110)	女性10代 (n=51)	女性20代 (n=87)	女性30代 (n=99)	女性40代 (n=111)	女性50代 (n=78)	女性60代 以上 (n=77)
お店やホテルなど、滞在先の施設が提供している公衆無線LAN	70.0	71.2	69.4	68.5	70.5	72.7	75.5	56.9	66.7	68.7	71.2	71.8	70.1
携帯電話事業者が提供しているサービス	49.7	50.0	52.9	57.7	54.1	44.5	48.2	43.1	52.9	55.6	43.2	39.7	49.4
自治体や公共機関が提供している公衆無線LAN	32.5	26.9	37.6	34.2	32.8	45.5	42.7	23.5	25.3	19.2	31.5	32.1	27.3
その他の通信事業者が提供しているサービス	14.2	13.5	22.4	20.7	13.1	16.4	18.2	15.7	11.5	7.1	9.9	12.8	7.8
提供元はわからないが、パスワード等が不要でつながった公衆無線LAN	10.2	1.9	21.2	9.0	8.2	9.1	11.8	11.8	11.5	6.1	8.1	16.7	6.5
どのサービスかわからない	6.1	7.7	7.1	5.4	2.5	3.6	5.5	21.6	8.0	7.1	5.4	3.8	5.2
その他	0.6	0.0	0.0	0.0	0.8	0.9	0.9	0.0	1.1	0.0	0.9	0.0	2.6

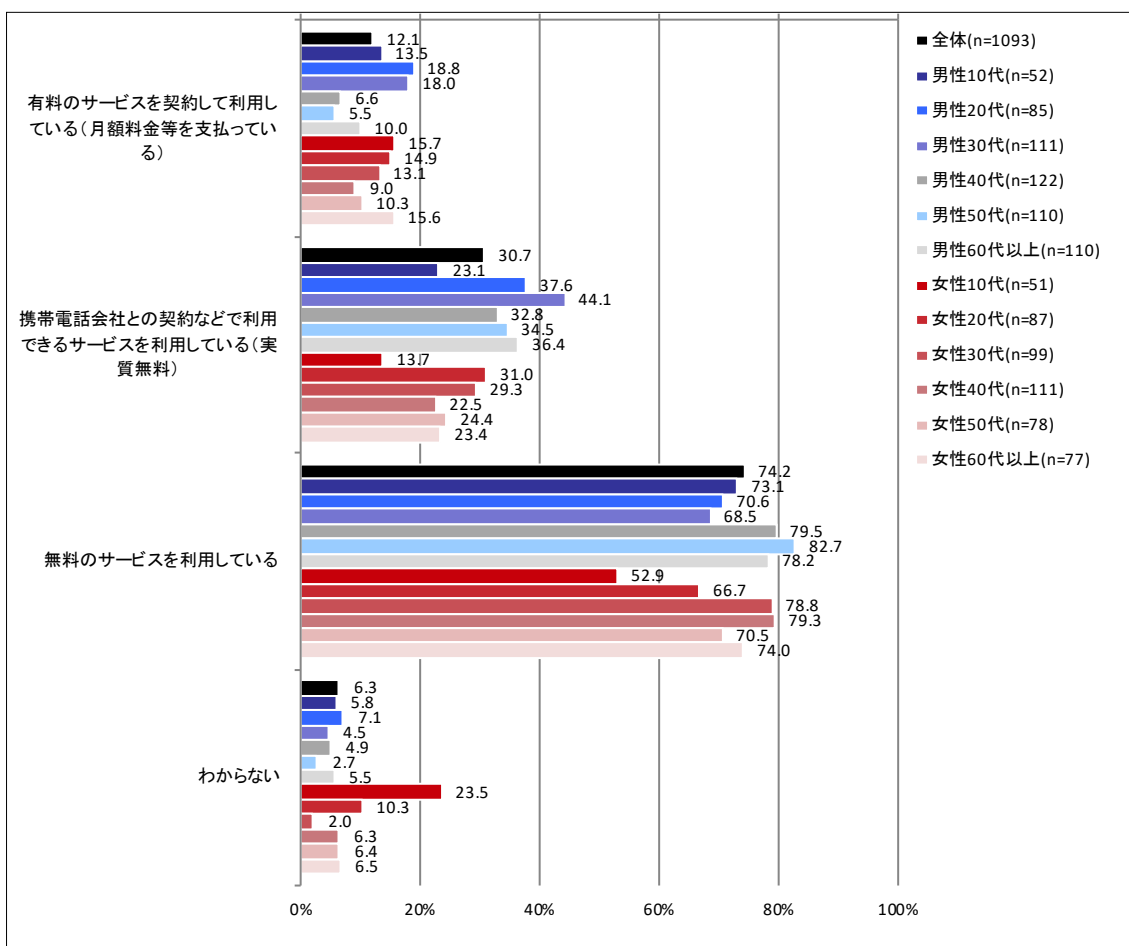
資料 5.2 性年代別 利用することの多い公衆無線 LAN

5. 2 有料の公衆無線 LAN の利用率

利用者の 74.2%が無料のサービスを、30.7%が実質無料のサービスを利用しており、有料の公衆無線 LAN を利用している比率は 12.1%で限定的である。



資料 5.3 有料の公衆無線 LAN の利用率

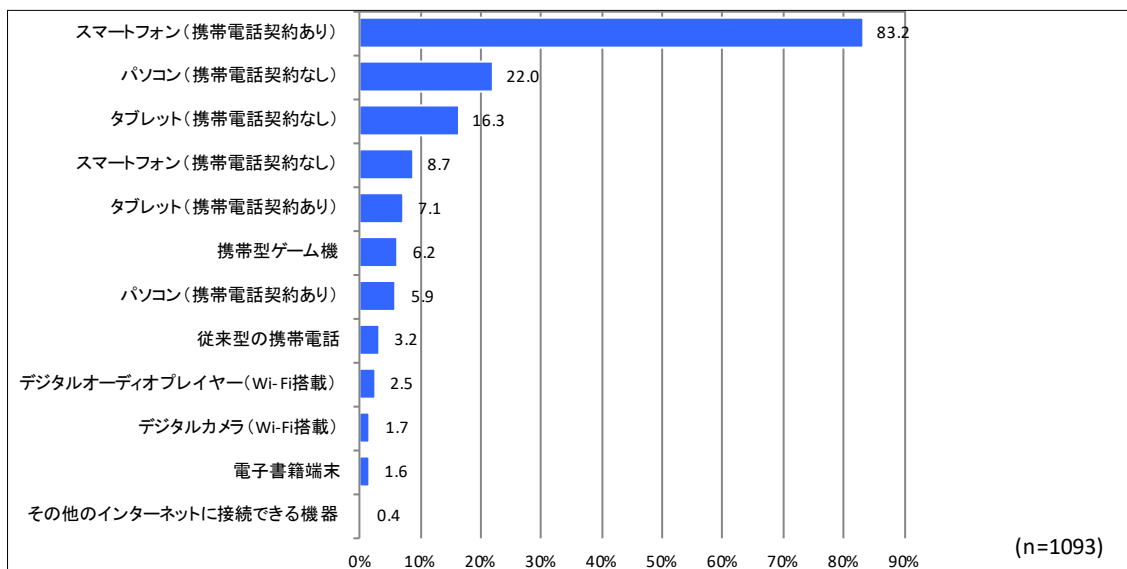


資料 5.4 性年代別 有料の公衆無線 LAN の利用率

5. 3 公衆無線 LAN を利用する端末

公衆無線 LAN を利用する端末では「スマートフォン」が 83.2% で圧倒的である。以降、いずれも携帯電話契約のない「パソコン」、「タブレット」、「スマートフォン」が続いている。

スマートフォン以外の利用状況では、男性 50 代で「パソコン（携帯電話契約なし）」が 36.4%、男性 60 代が同 29.1%、男性 40 代が同 28.7% となっており、中高年での利用比率が高い。



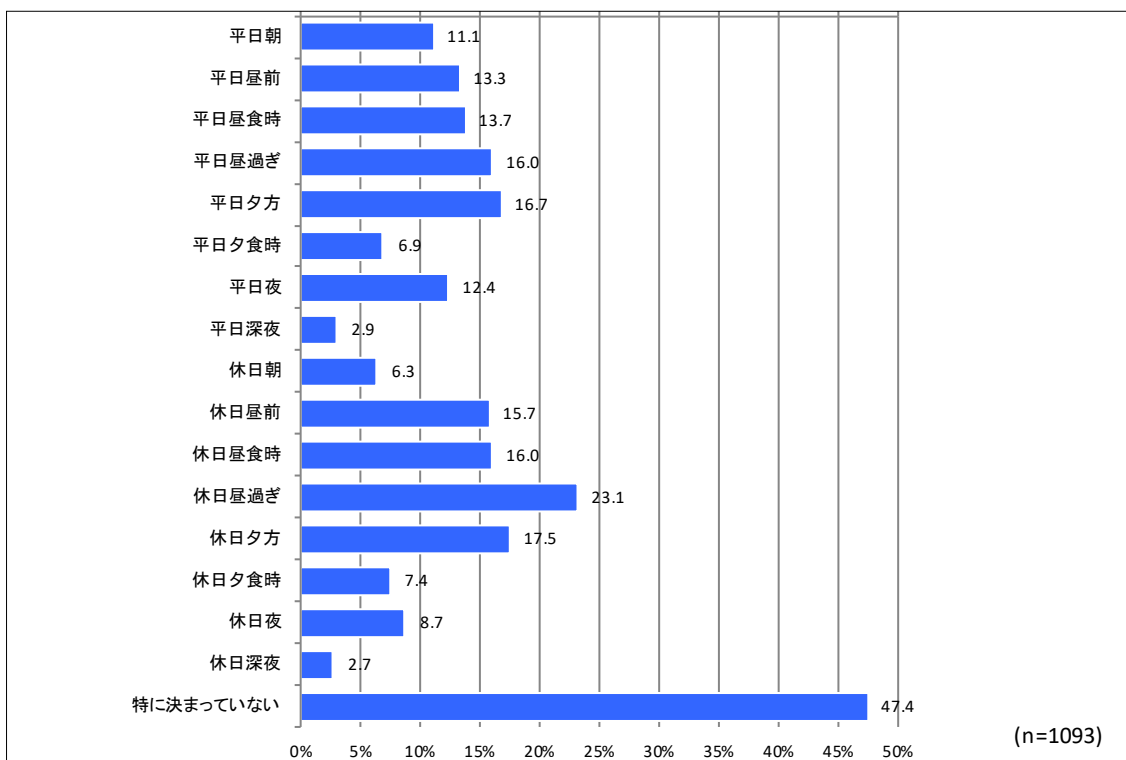
資料 5.5 公衆無線 LAN を利用する端末

(%)	全体 (n=1093)	男性10代 (n=52)	男性20代 (n=85)	男性30代 (n=111)	男性40代 (n=122)	男性50代 (n=110)	男性60代 以上 (n=110)	女性10代 (n=51)	女性20代 (n=87)	女性30代 (n=99)	女性40代 (n=111)	女性50代 (n=78)	女性60代 以上 (n=77)
スマートフォン (携帯電話契約あり)	83.2	96.2	85.9	84.7	86.9	76.4	68.2	96.1	94.3	93.9	78.4	79.5	70.1
パソコン (携帯電話契約なし)	22.0	13.5	21.2	23.4	28.7	36.4	29.1	5.9	21.8	12.1	16.2	14.1	24.7
タブレット (携帯電話契約なし)	16.3	11.5	17.6	20.7	18.0	23.6	26.4	0.0	8.0	10.1	11.7	12.8	22.1
スマートフォン (携帯電話契約なし)	8.7	7.7	9.4	8.1	8.2	15.5	10.9	3.9	8.0	7.1	8.1	5.1	7.8
タブレット (携帯電話契約あり)	7.1	3.8	10.6	12.6	7.4	5.5	6.4	3.9	9.2	4.0	4.5	6.4	9.1
携帯型ゲーム機	6.2	17.3	16.5	12.6	3.3	0.9	2.7	11.8	4.6	6.1	2.7	3.8	1.3
パソコン (携帯電話契約あり)	5.9	0.0	8.2	11.7	2.5	7.3	6.4	3.9	2.3	7.1	3.6	6.4	9.1
従来型の携帯電話	3.2	0.0	3.5	3.6	2.5	2.7	6.4	2.0	1.1	3.0	3.6	1.3	6.5
デジタルオーディオプレ イヤー(Wi-Fi搭載)	2.5	1.9	4.7	5.4	1.6	0.9	1.8	2.0	4.6	2.0	0.9	0.0	3.9
デジタルカメラ (Wi-Fi搭載)	1.7	5.8	3.5	2.7	0.0	0.9	0.0	3.9	1.1	1.0	2.7	1.3	1.3
電子書籍端末	1.6	1.9	2.4	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	1.0	2.7	0.0	2.6
その他のインターネット に接続できる機器	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.3	1.3

資料 5.6 性年代別 公衆無線 LAN を利用する端末

5. 4 公衆無線 LAN を利用する時間帯

公衆無線 LAN を利用する時間帯は「特に決まっていない」が 47.4%と半数近くを占めている。具体的な回答の中では、「休日昼過ぎ」が 23.1%で最も高く、平日より休日のほうがやや比率が高い。



資料 5.7 公衆無線 LAN を利用する時間帯

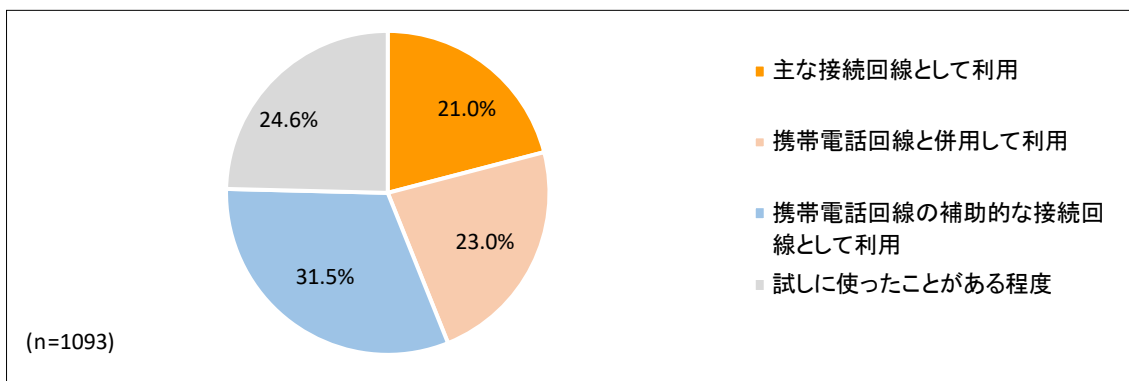
(%)	全体 (n=1093)	男性10代 (n=52)	男性20代 (n=85)	男性30代 (n=111)	男性40代 (n=122)	男性50代 (n=110)	男性60代 以上 (n=110)	女性10代 (n=51)	女性20代 (n=87)	女性30代 (n=99)	女性40代 (n=111)	女性50代 (n=78)	女性60代 以上 (n=77)
平日朝	11.1	3.8	11.8	18.9	13.1	11.8	13.6	9.8	14.9	10.1	7.2	2.6	7.8
平日昼前	13.3	3.8	14.1	17.1	13.1	15.5	17.3	11.8	14.9	9.1	9.9	11.5	15.6
平日昼食時	13.7	11.5	20.0	16.2	17.2	8.2	16.4	13.7	17.2	10.1	10.8	6.4	15.6
平日昼過ぎ	16.0	9.6	20.0	18.0	18.0	19.1	19.1	11.8	18.4	10.1	10.8	14.1	18.2
平日夕方	16.7	17.3	20.0	22.5	19.7	18.2	17.3	15.7	20.7	10.1	10.8	10.3	16.9
平日夕食時	6.9	0.0	9.4	13.5	9.0	5.5	5.5	9.8	10.3	7.1	3.6	1.3	3.9
平日夜	12.4	1.9	12.9	16.2	16.4	17.3	15.5	13.7	16.1	11.1	8.1	2.6	7.8
平日深夜	2.9	0.0	5.9	7.2	3.3	3.6	1.8	3.9	2.3	3.0	0.9	0.0	1.3
休日朝	6.3	0.0	4.7	15.3	3.3	8.2	5.5	5.9	10.3	8.1	3.6	2.6	3.9
休日昼前	15.7	17.3	18.8	23.4	10.7	19.1	14.5	13.7	19.5	14.1	12.6	12.8	11.7
休日昼食時	16.0	19.2	15.3	22.5	16.4	17.3	13.6	17.6	20.7	17.2	9.9	15.4	7.8
休日昼過ぎ	23.1	21.2	24.7	25.2	24.6	29.1	18.2	23.5	27.6	20.2	21.6	23.1	16.9
休日夕方	17.5	11.5	20.0	27.9	16.4	20.9	15.5	19.6	23.0	14.1	16.2	10.3	9.1
休日夕食時	7.4	1.9	8.2	12.6	8.2	3.6	9.1	11.8	9.2	9.1	6.3	2.6	3.9
休日夜	8.7	3.8	7.1	12.6	7.4	14.5	8.2	9.8	11.5	9.1	4.5	5.1	7.8
休日深夜	2.7	0.0	4.7	4.5	0.8	3.6	1.8	3.9	2.3	5.1	0.9	2.6	1.3
特にならぬ	47.4	50.0	49.4	45.0	37.7	34.5	51.8	62.7	36.8	51.5	54.1	56.4	51.9

資料 5.8 性年代別 公衆無線 LAN を利用する時間帯

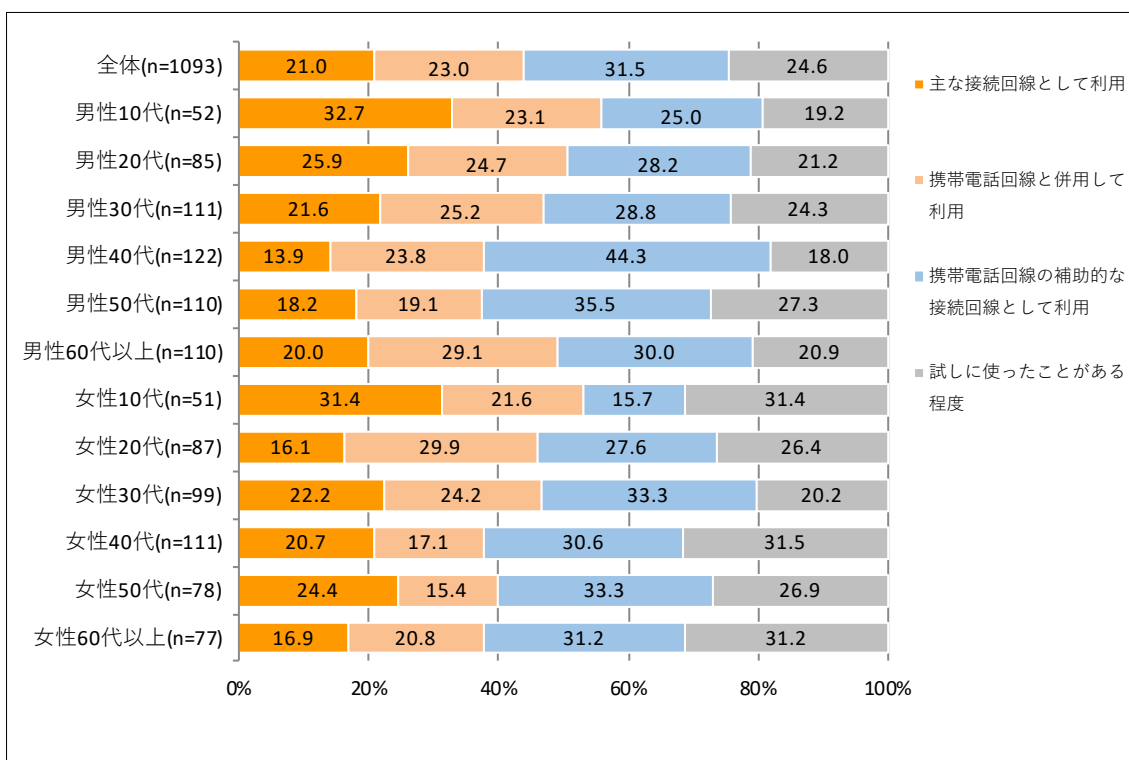
5. 5 インターネット接続手段としての公衆無線 LAN の位置づけ

インターネット接続手段としての公衆無線 LAN の位置づけを聞いたところ、「主な接続回線として利用」が 21.0%、「携帯電話回線と併用して利用」が 23.0%、「携帯電話回線の補助的な接続回線として利用」が 31.5%、「試しに使ったことがある程度」が 24.6%となっている。携帯電話回線と併用している層は合計で 53.5%となる。

性年代別にみると、男性 10 代や女性 10 代で「主な接続回線として利用」が 3 割を超えて高い比率となっている。



資料 5.9 インターネット接続手段としての公衆無線 LAN の位置づけ

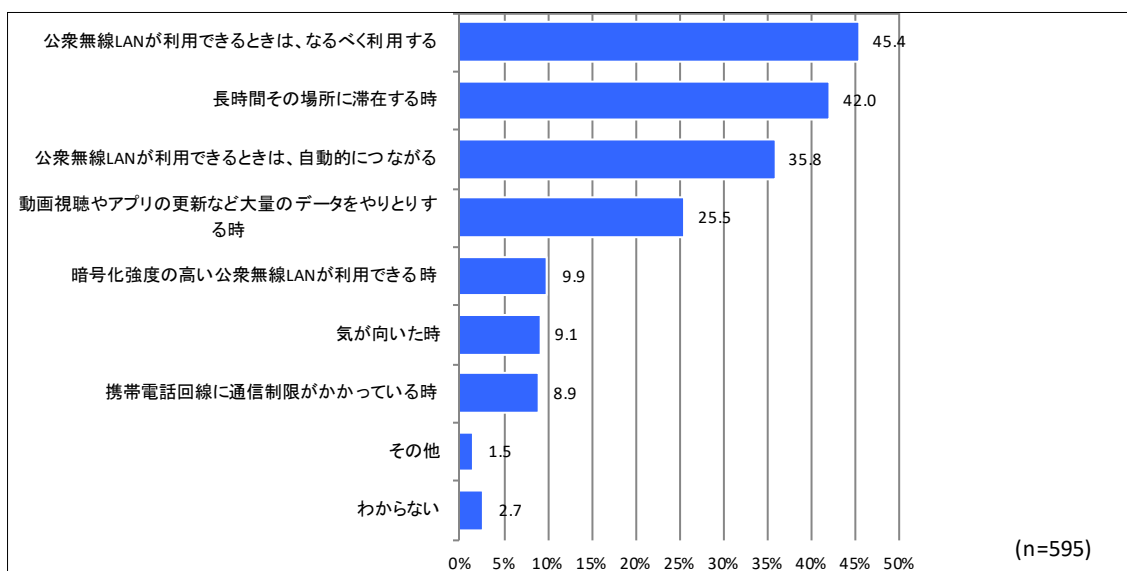


資料 5.10 性年代別 インターネット接続手段としての公衆無線 LAN の位置づけ

5. 6 携帯電話回線ではなく公衆無線 LAN を利用する場合

前問で携帯電話回線と公衆無線 LAN を併用していると回答した人を対象とした設問である。携帯電話回線ではなく公衆無線 LAN を利用する場合は、「なるべく利用する」が 45.4%、「長時間その場所に滞在する時」が 42.0%、「自動的につながる」が 35.8%と続く。

「暗号化強度の高い公衆無線 LAN が利用できる時」は 9.9%と限定的であり、特に男女とも 10代で 0%であることが特筆される。



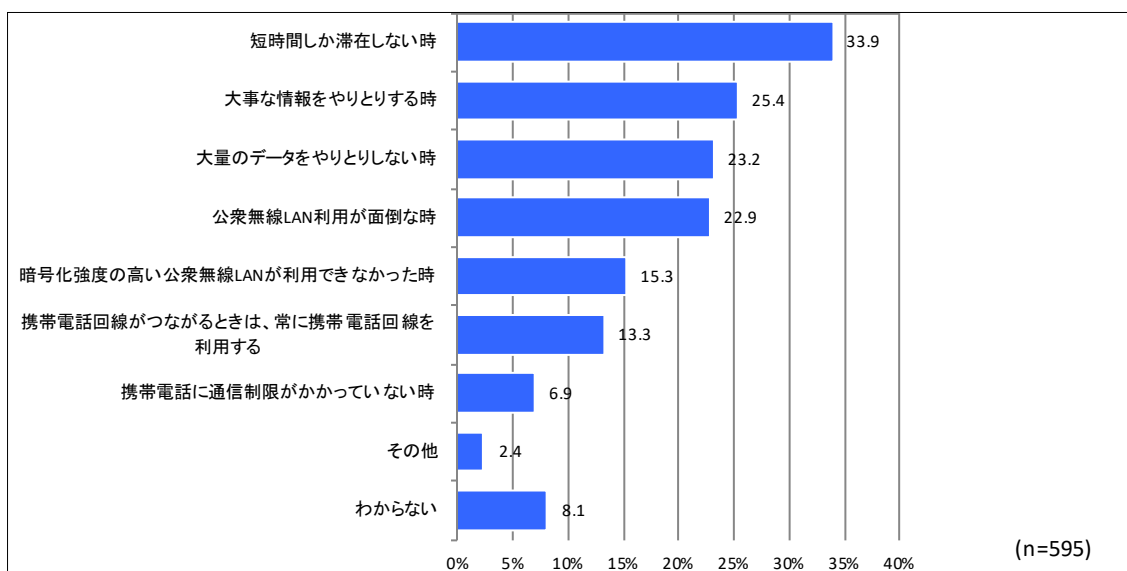
資料 5.11 携帯電話回線ではなく公衆無線 LAN を利用する場合

(%)	全体 (n=595)	男性10代 (n=25)	男性20代 (n=45)	男性30代 (n=60)	男性40代 (n=83)	男性50代 (n=60)	男性60代 以上 (n=65)	女性10代 (n=19)	女性20代 (n=50)	女性30代 (n=57)	女性40代 (n=53)	女性50代 (n=38)	女性60代 以上 (n=40)
公衆無線LANが利用できるときは、なるべく利用する	45.4	48.0	48.9	43.3	41.0	45.0	49.2	36.8	48.0	49.1	50.9	47.4	32.5
長時間その場所に滞在する時	42.0	40.0	44.4	40.0	41.0	46.7	46.2	36.8	28.0	38.6	39.6	52.6	50.0
公衆無線LANが利用できるときは、自動的につながる	35.8	28.0	22.2	35.0	44.6	35.0	43.1	31.6	32.0	22.8	37.7	42.1	45.0
動画視聴やアプリの更新など大量のデータをやりとりする時	25.5	40.0	33.3	33.3	27.7	20.0	24.6	10.5	38.0	17.5	24.5	26.3	5.0
暗号化強度の高い公衆無線LANが利用できる時	9.9	0.0	20.0	13.3	14.5	3.3	10.8	0.0	16.0	5.3	7.5	5.3	10.0
気が向いた時	9.1	12.0	15.6	11.7	9.6	6.7	6.2	5.3	14.0	8.8	11.3	2.6	2.5
携帯電話回線に通信制限がかかっている時	8.9	8.0	11.1	6.7	4.8	8.3	6.2	5.3	18.0	17.5	7.5	10.5	2.5
その他	1.5	0.0	2.2	1.7	2.4	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	3.8	2.6	2.5
わからない	2.7	4.0	2.2	3.3	1.2	0.0	0.0	10.5	2.0	1.8	1.9	2.6	12.5

資料 5.12 性年代別 携帯電話回線ではなく公衆無線 LAN を利用する場合

5. 7 公衆無線 LAN ではなく携帯電話回線を利用する場合

前問と同様に携帯電話回線と公衆無線 LAN を併用していると回答した人を対象とした設問である。前問とは反対に、公衆無線 LAN ではなく携帯電話回線を利用する場合は、簡単につながることから「短時間しか滞在しない時」（33.9%）や「大量のデータをやりとりしない時」（23.2%）、「公衆無線 LAN 利用が面倒な時」（22.9%）が上位である。一方で、「大事な情報をやりとりする時」（25.4%）や「暗号化強度の高い公衆無線 LAN が利用できなかった時」（15.3%）などセキュリティを考慮して携帯電話回線を利用するユーザーもみられる。



資料 5.13 公衆無線 LAN ではなく携帯電話回線を利用する場合

(%)	全体 (n=595)	男性10代 (n=25)	男性20代 (n=45)	男性30代 (n=60)	男性40代 (n=83)	男性50代 (n=60)	男性60代 以上 (n=65)	女性10代 (n=19)	女性20代 (n=50)	女性30代 (n=57)	女性40代 (n=53)	女性50代 (n=38)	女性60代 以上 (n=40)
短時間しか滞在しない時	33.9	64.0	33.3	28.3	30.1	30.0	35.4	26.3	30.0	38.6	37.7	28.9	37.5
大事な情報をやりとりする時	25.4	12.0	31.1	26.7	18.1	31.7	35.4	5.3	32.0	15.8	26.4	26.3	27.5
大量のデータをやりとりしない時	23.2	28.0	31.1	31.7	26.5	16.7	15.4	5.3	26.0	29.8	18.9	21.1	17.5
公衆無線LAN利用が面倒な時	22.9	24.0	20.0	21.7	25.3	26.7	26.2	21.1	16.0	29.8	17.0	26.3	15.0
暗号化強度の高い公衆無線LANが利用できなかった時	15.3	4.0	26.7	8.3	22.9	10.0	24.6	5.3	20.0	12.3	7.5	15.8	10.0
携帯電話回線がつながるときは、常に携帯電話回線を利用する	13.3	8.0	8.9	10.0	12.0	8.3	10.8	15.8	22.0	12.3	13.2	13.2	30.0
携帯電話に通信制限がかかっていない時	6.9	8.0	6.7	15.0	7.2	6.7	3.1	5.3	6.0	10.5	1.9	5.3	5.0
その他	2.4	0.0	2.2	0.0	3.6	0.0	3.1	5.3	0.0	0.0	11.3	0.0	2.5
わからない	8.1	12.0	6.7	13.3	7.2	6.7	3.1	26.3	10.0	5.3	5.7	10.5	5.0

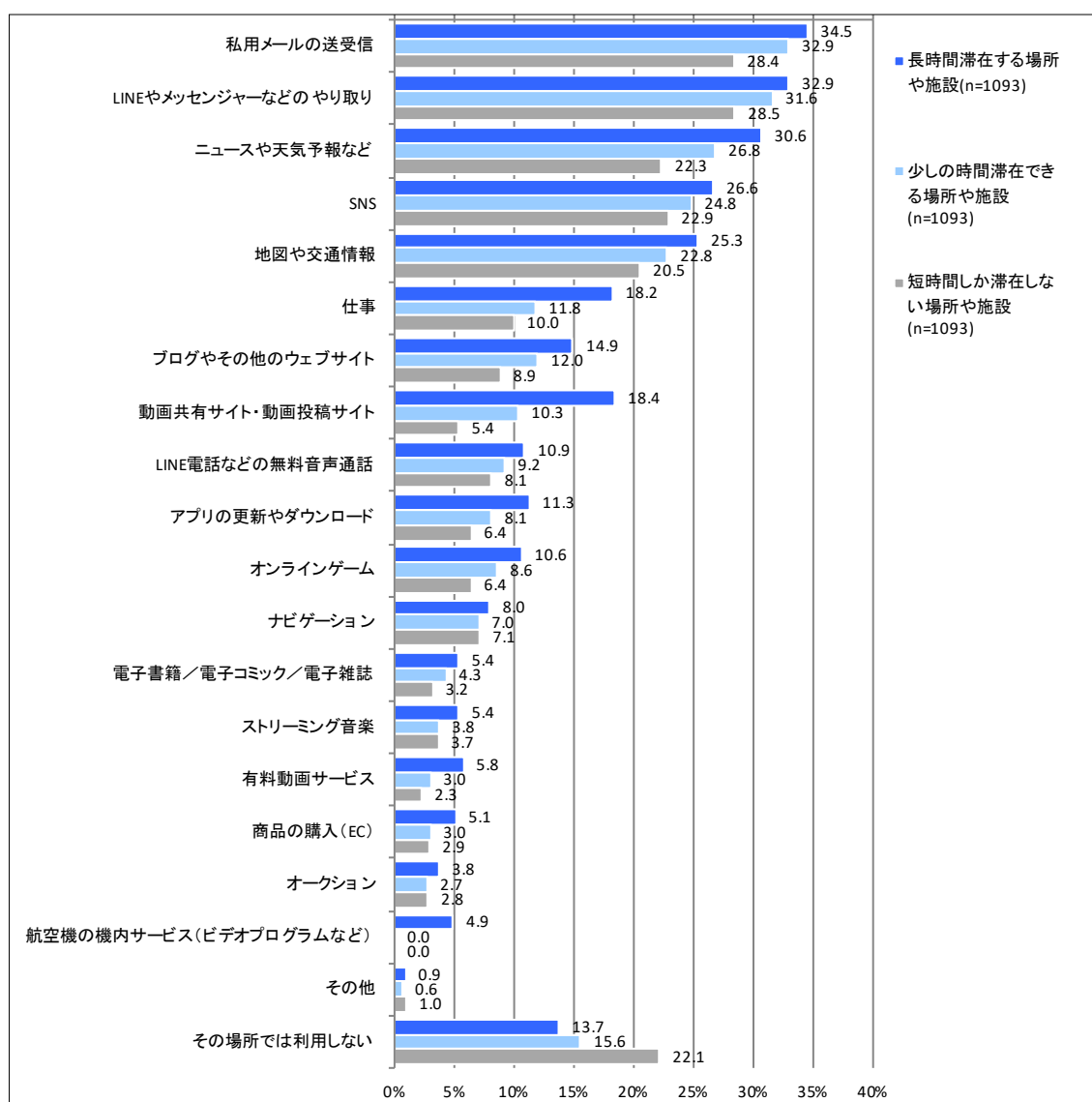
資料 5.14 性年代別 公衆無線 LAN ではなく携帯電話回線を利用する場合

5. 8 公衆無線 LAN で利用して行うこと

公衆無線 LAN を利用している際にどのようなことをしているかを、その施設や場所に滞在する時間別に聞いた設問である。

滞在する時間が長いほど、回答項目数が多く、また「その場所では利用しない」の比率が低くなっており、長時間滞在するほど様々な目的で公衆無線 LAN を利用していることがわかる。

滞在時間にかかわらず、「私用メールの送受信」「LINE やメッセージなどのやり取り」「ニュースや天気予報など」「SNS」「地図や交通情報」などが上位である。「仕事」や「動画共有サイト・動画投稿サイト」の利用は、長時間滞在する場合での利用が多い。



資料 5.15 公衆無線 LAN を利用して行うこと

5. 9 Wi-Fi 接続でないと利用できないアプリの利用有無

普段よく利用するアプリの中で、Wi-Fi接続でないと利用できない（携帯電話回線では利用できない）アプリがあるかどうか聞いた設問である。

「ない」が95.7%と圧倒的であるが、4.3%はWi-Fi接続でないと利用できないアプリを普段よく利用していると回答している。ただし、具体的なアプリ名では「YouTube」や「Twitter」「ポケモンGO」といった回答が多く、ユーザーの認識間違いのケースが多い。また、「Japan Connected Wi-Fi」や「ぎがぞう」といった公衆無線LANへの接続アプリを回答したユーザーも多く、「Wi-Fi接続でないと利用できないアプリ」は実質的には確認できなかった。



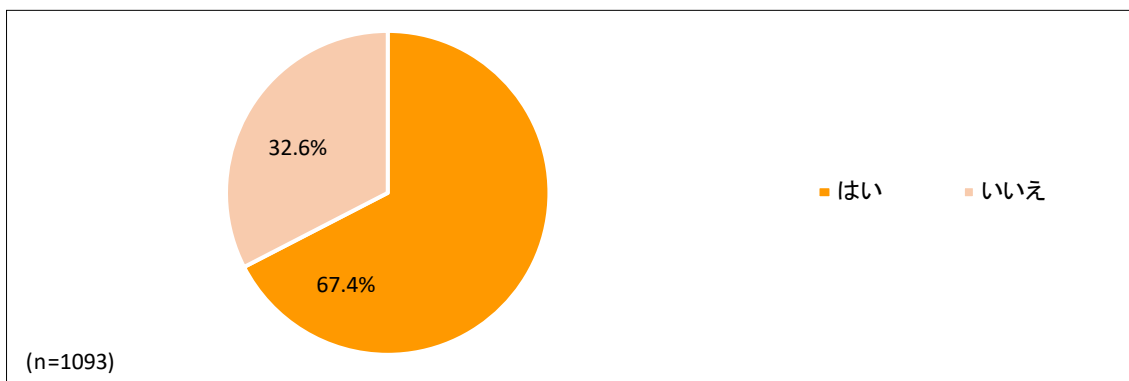
資料 5.16 Wi-Fi 接続でないと利用できないアプリの利用有無

5. 10 公衆無線 LAN 利用で不安を感じるか

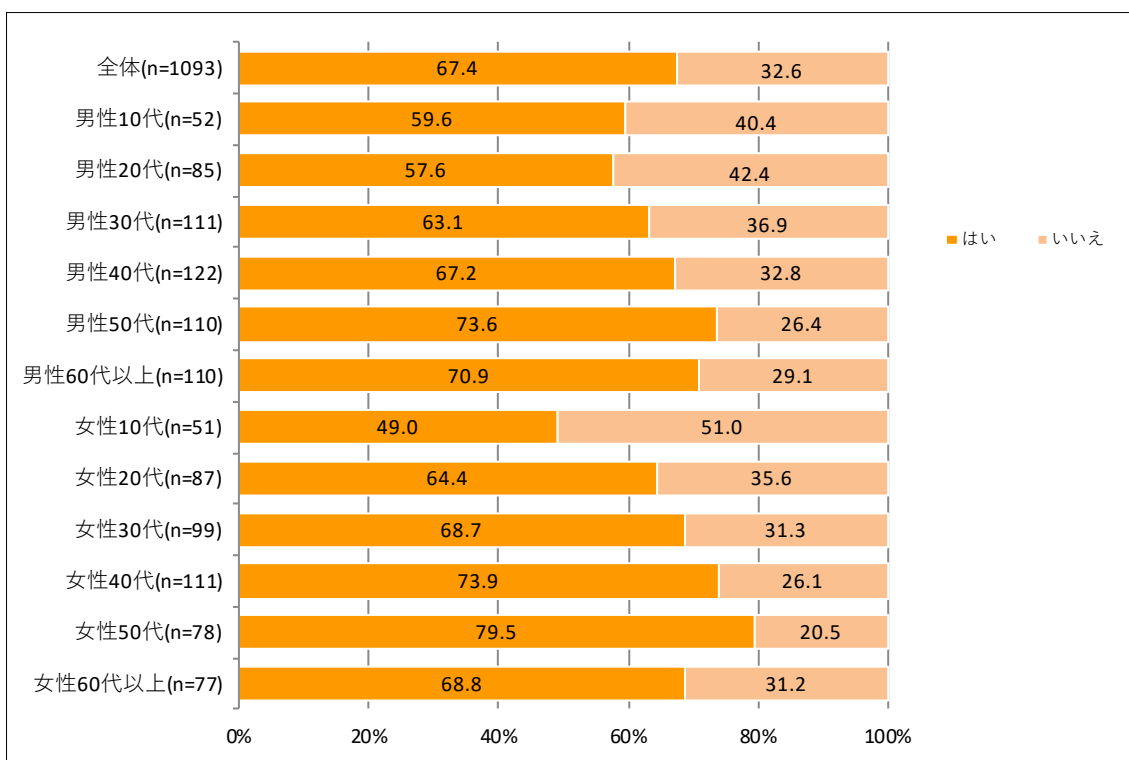
公衆無線 LAN 利用にあたって不安を感じるかどうかでは、67.4%の利用者が不安を感じていると回答しており、多くのユーザーが不安を感じつつも利用している状況が見てとれる。

性年代別にみると、女性10代では不安を感じないと回答したユーザーが51.0%と半数を超えており、若年層ほど不安を感じていない比率が高い傾向がみられる。

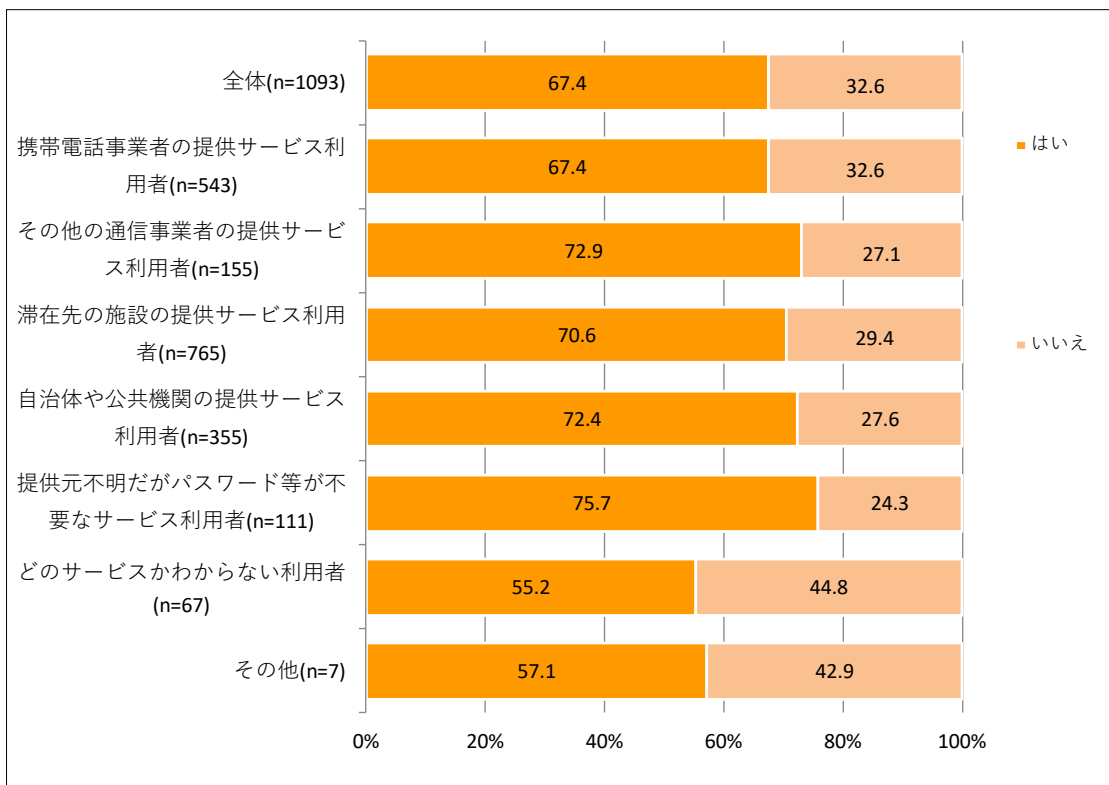
一方で、よく利用する公衆無線 LAN サービスの種類や料金の有無別にみた場合は、大きな差はみられない。



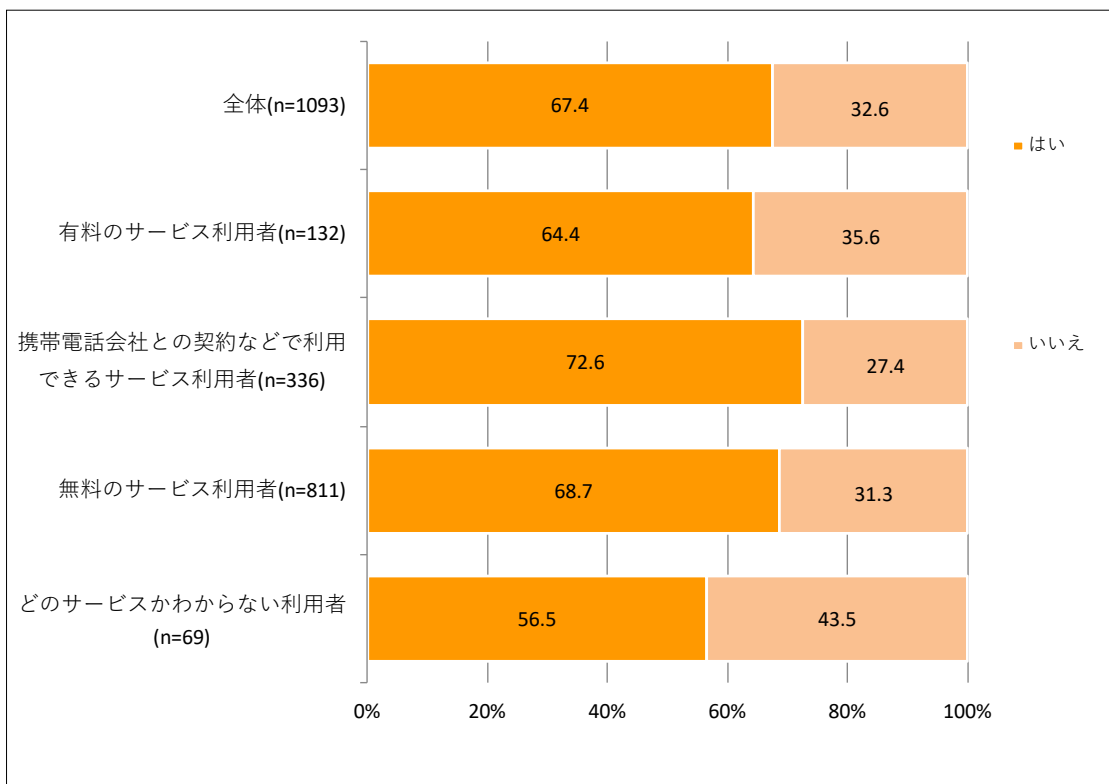
資料 5.17 公衆無線 LAN 利用で不安を感じるか



資料 5.18 性年代別 公衆無線 LAN 利用で不安を感じるか



資料 5.19 よく利用する公衆無線 LAN の種類別 公衆無線 LAN 利用で不安を感じるか

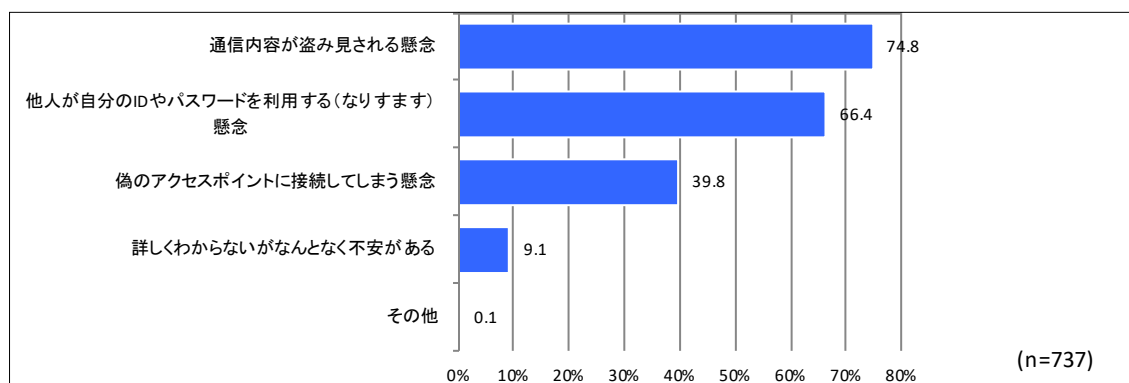


資料 5.20 よく利用する公衆無線 LAN の料金有無別 公衆無線 LAN 利用で不安を感じるか

5. 11 公衆無線 LAN 利用で不安を感じていること

前問で公衆無線 LAN 利用で不安を感じていると回答した人を対象に、どのようなことに不安を感じているか聞いた設問である。

不安を感じていることでは、「通信内容が盗み見される懸念」が 74.8%、「他人が自分の ID やパスワードを利用する（なりすます）懸念」が 66.4%、「偽のアクセスポイントに接続してしまう懸念」が 39.8%という順になっている。



資料 5.21 公衆無線 LAN 利用で不安を感じていること

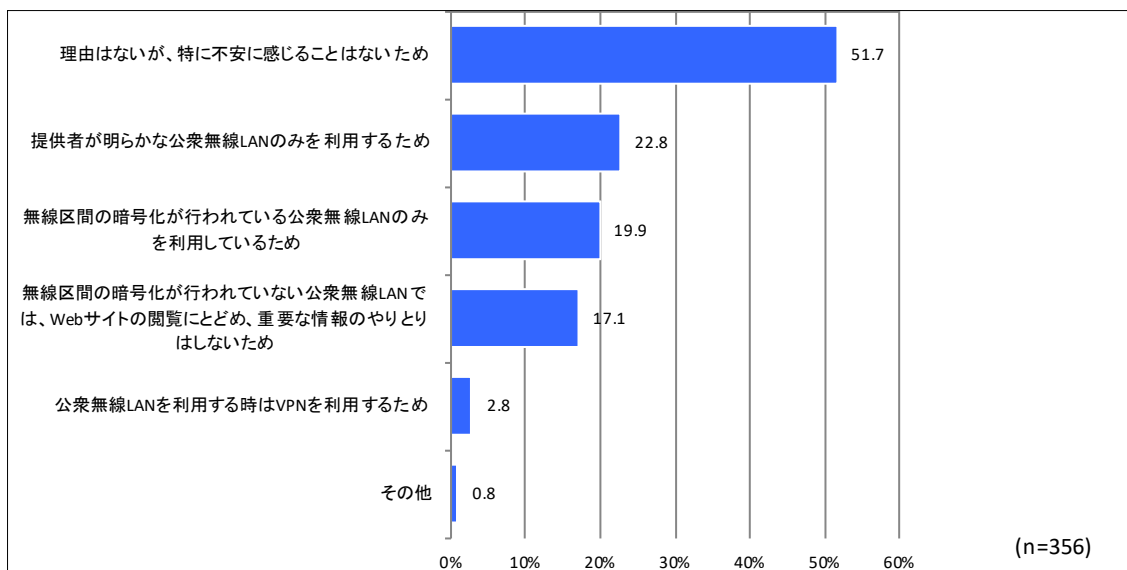
(%)	全体 (n=737)	男性10代 (n=31)	男性20代 (n=49)	男性30代 (n=70)	男性40代 (n=82)	男性50代 (n=81)	男性60代 以上 (n=78)	女性10代 (n=25)	女性20代 (n=56)	女性30代 (n=68)	女性40代 (n=82)	女性50代 (n=62)	女性60代 以上 (n=53)
通信内容が盗み見される懸念	74.8	77.4	85.7	80.0	84.1	79.0	66.7	52.0	83.9	64.7	69.5	79.0	64.2
他人が自分のIDやパスワードを利用する(なりすます)懸念	66.4	54.8	77.6	68.6	68.3	61.7	65.4	64.0	64.3	69.1	65.9	61.3	71.7
偽のアクセスポイントに接続してしまう懸念	39.8	45.2	38.8	41.4	48.8	35.8	35.9	32.0	32.1	41.2	40.2	40.3	41.5
詳しくわからないがなんとなく不安がある	9.1	3.2	4.1	7.1	3.7	6.2	14.1	8.0	10.7	7.4	18.3	6.5	15.1
その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

資料 5.22 性年代別 公衆無線 LAN 利用で不安を感じていること

5. 12 公衆無線 LAN 利用で不安を感じない理由

公衆無線 LAN 利用で不安を感じていないと回答した人を対象に、不安を感じない理由を聞いた設問である。

不安を感じない理由では、「理由はないが、特に不安に感じることはないため」が 51.7%と半数を占めており、公衆無線 LAN が抱えるリスクに対して無自覚、無関心のユーザーが多いことが浮き彫りになった。一方で、その他の半数程度のユーザーは何かしらの対策や、提供元や暗号化の有無等を確認して適切な利用をしていることがうかがえる。



資料 5.23 公衆無線 LAN 利用で不安を感じない理由

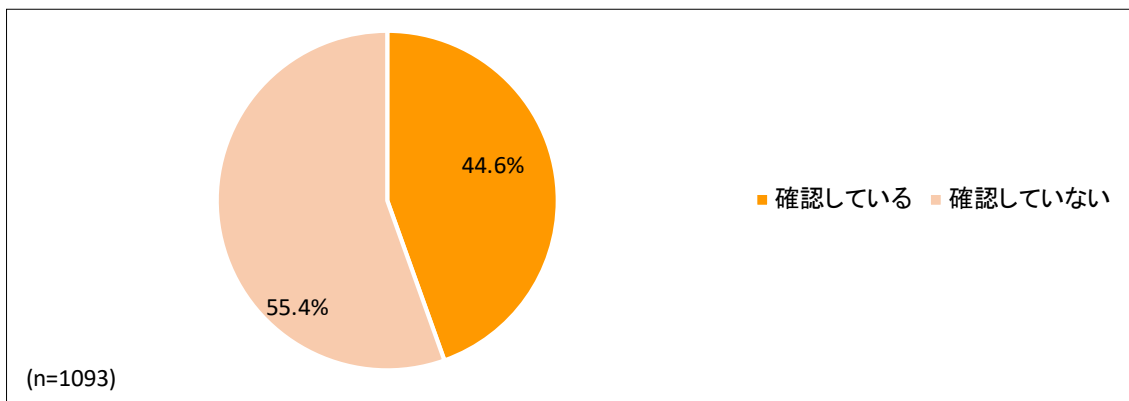
(%)	全体 (n=356)	男性10代 (n=21)	男性20代 (n=36)	男性30代 (n=41)	男性40代 (n=40)	男性50代 (n=29)	男性60代 以上 (n=32)	女性10代 (n=26)	女性20代 (n=31)	女性30代 (n=31)	女性40代 (n=29)	女性50代 (n=16)	女性60代 以上 (n=24)
理由はないが、特に不安に感じることはないため	51.7	42.9	47.2	61.0	47.5	41.4	40.6	53.8	54.8	54.3	62.1	62.5	54.2
提供者が明らかな公衆無線LANのみを利用するため	22.8	23.8	22.2	22.0	27.5	24.1	37.5	11.5	22.6	19.4	17.2	6.3	29.2
無線区間の暗号化が行われている公衆無線LANのみを利用しているため	19.9	23.8	25.0	22.0	22.5	24.1	15.6	26.9	29.0	9.7	10.3	25.0	4.2
無線区間の暗号化が行われていない公衆無線LANでは、Webサイトの閲覧にとどめ、重要な情報のやりとりはしないため	17.1	19.0	11.1	17.1	22.5	27.6	31.3	3.8	22.6	12.9	6.9	6.3	16.7
公衆無線LANを利用する時はVPNを利用するため	2.8	4.8	2.8	0.0	2.5	6.9	0.0	3.8	0.0	3.2	6.9	6.3	0.0
その他	0.8	4.8	0.0	0.0	2.5	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

資料 5.24 性年代別 公衆無線 LAN 利用で不安を感じない理由

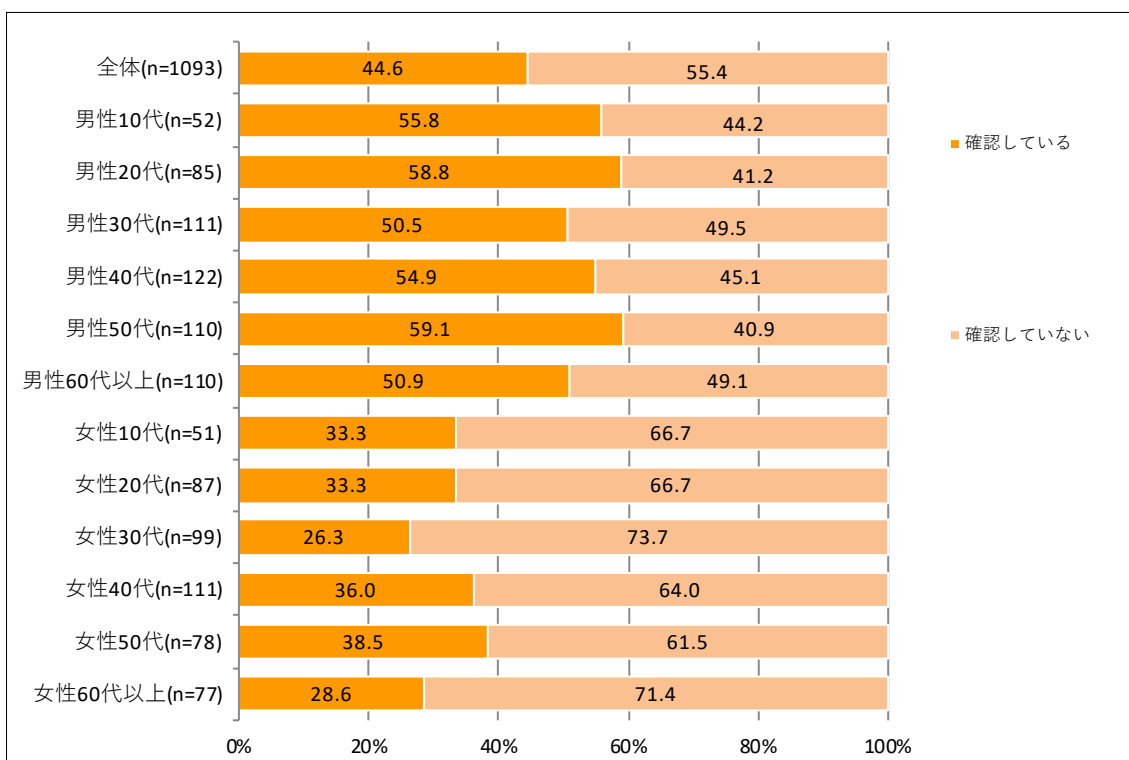
5. 13 公衆無線 LAN 利用時の SSID の確認有無

公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認するユーザーは 44.6%と半数弱にとどまる。

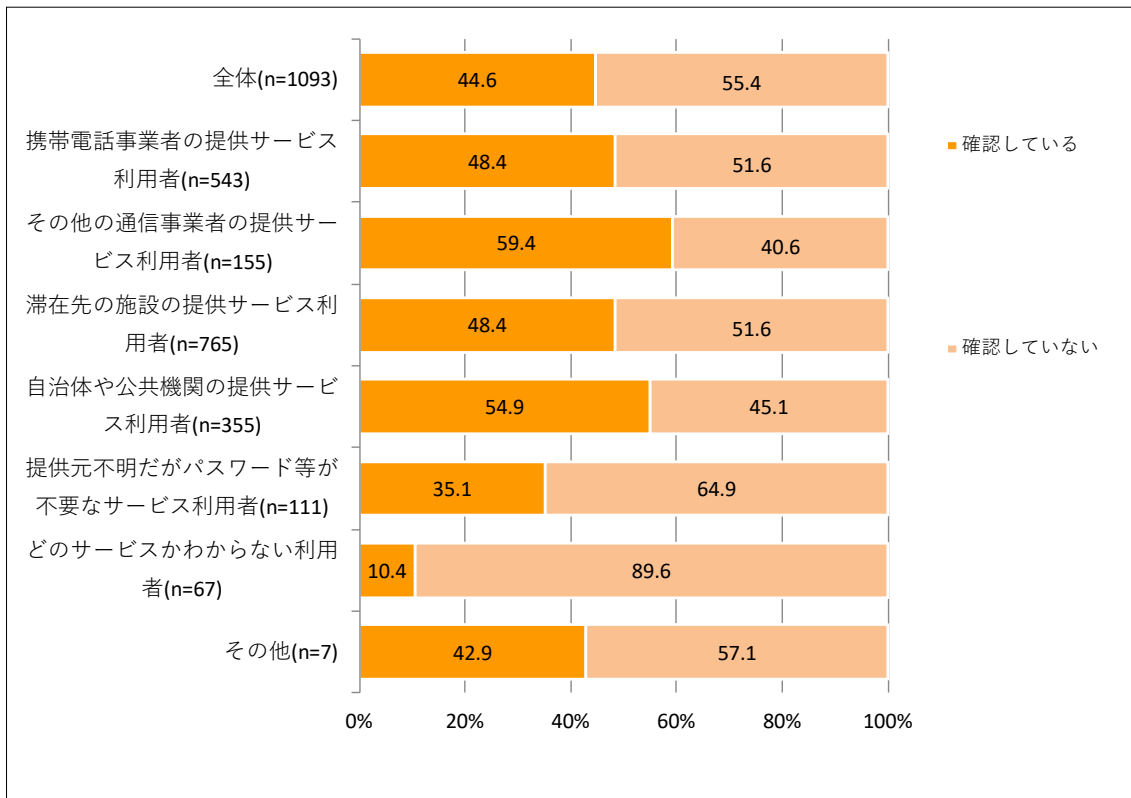
女性では SSID を確認している比率がどの年代も 3 割前後であり、男性と比較してかなり低い。また、無料のサービス利用者では確認している比率が 44.1%と低く、同様に「提供元不明だがパスワード等が不要でつながったサービス」の利用者では 35.1%と低い。



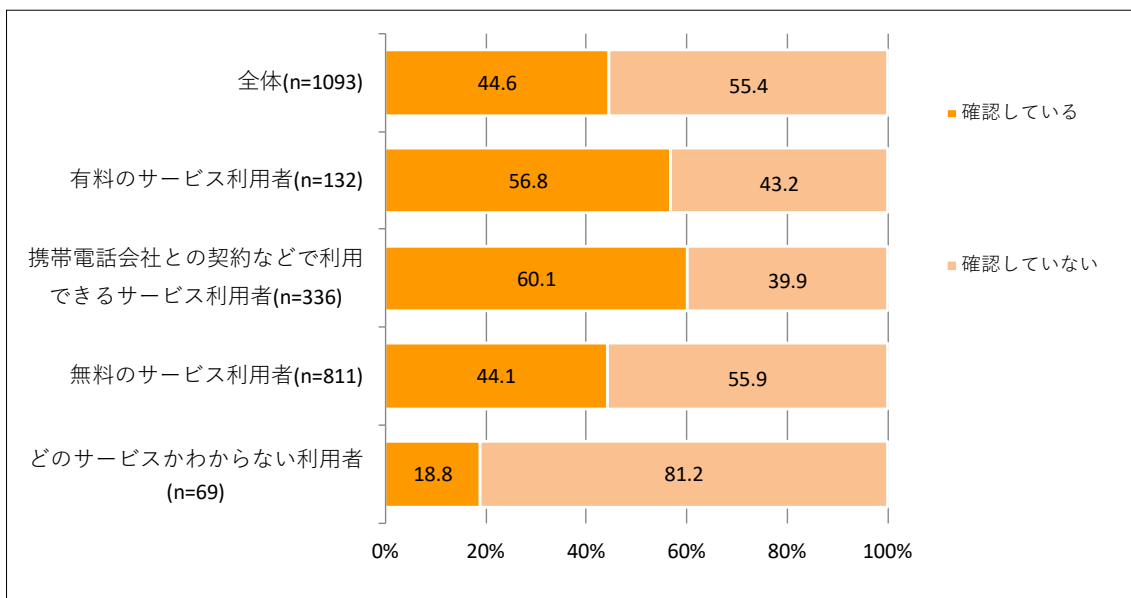
資料 5. 25 公衆無線 LAN 利用時の SSID の確認有無



資料 5. 26 性年代別 公衆無線 LAN 利用時の SSID の確認有無



資料 5.27 よく利用する公衆無線 LAN の種類別 公衆無線 LAN 利用時の SSID の確認有無

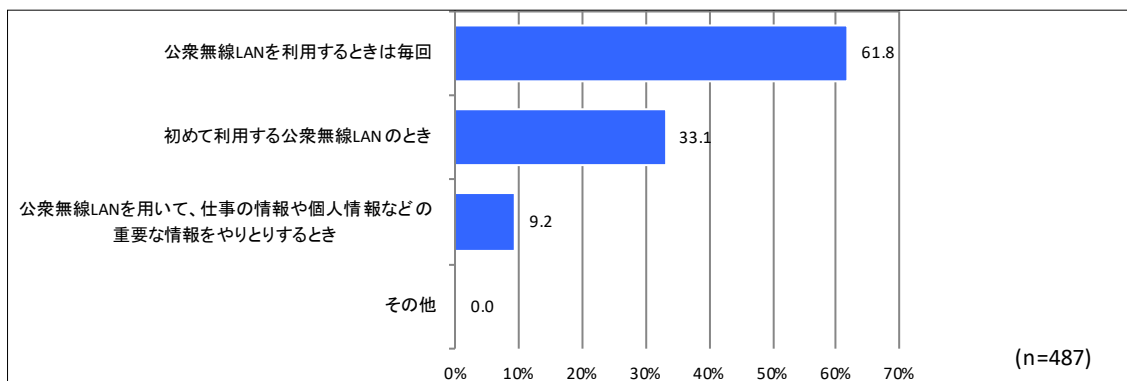


資料 5.28 公衆無線 LAN の料金有無別 公衆無線 LAN 利用時の SSID の確認有無

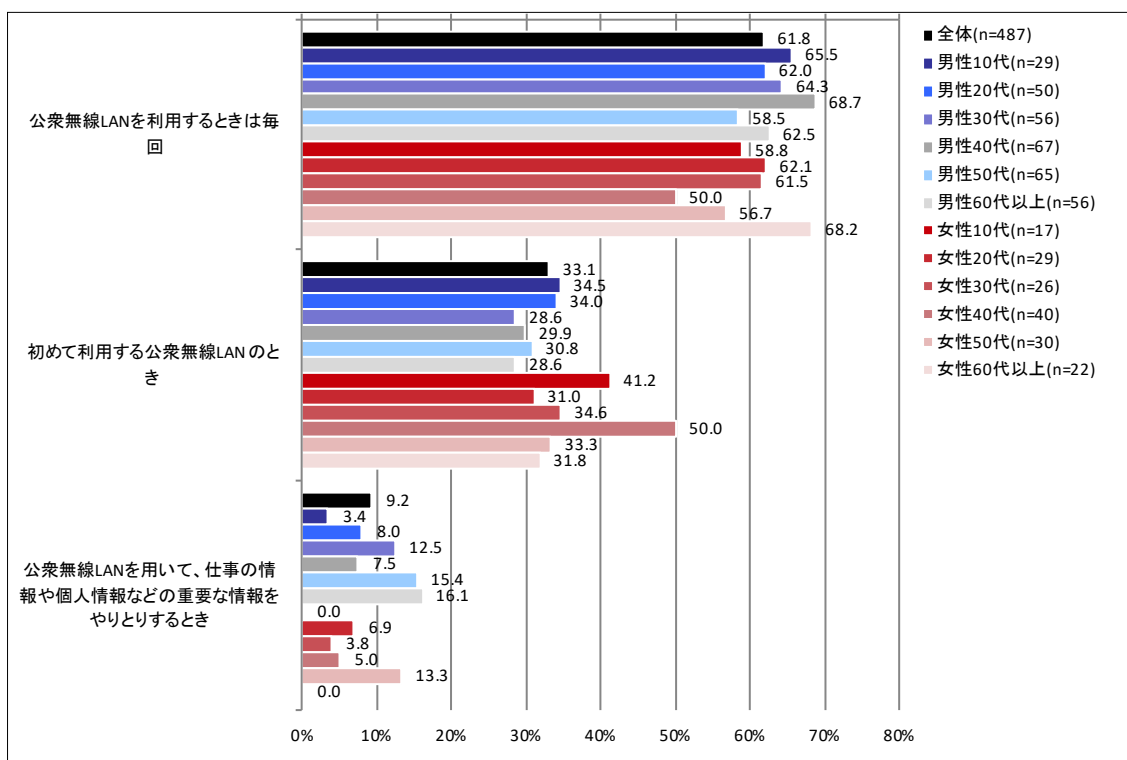
5. 14 公衆無線 LAN の SSID を確認する時

公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認すると回答した人を対象とした設問である。

公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認するときは、「公衆無線 LAN を利用する時は毎回」が 61.8% で最も高く、「初めて利用する公衆無線 LAN のとき」が 33.1% で続く。



資料 5.29 公衆無線 LAN の SSID を確認する時

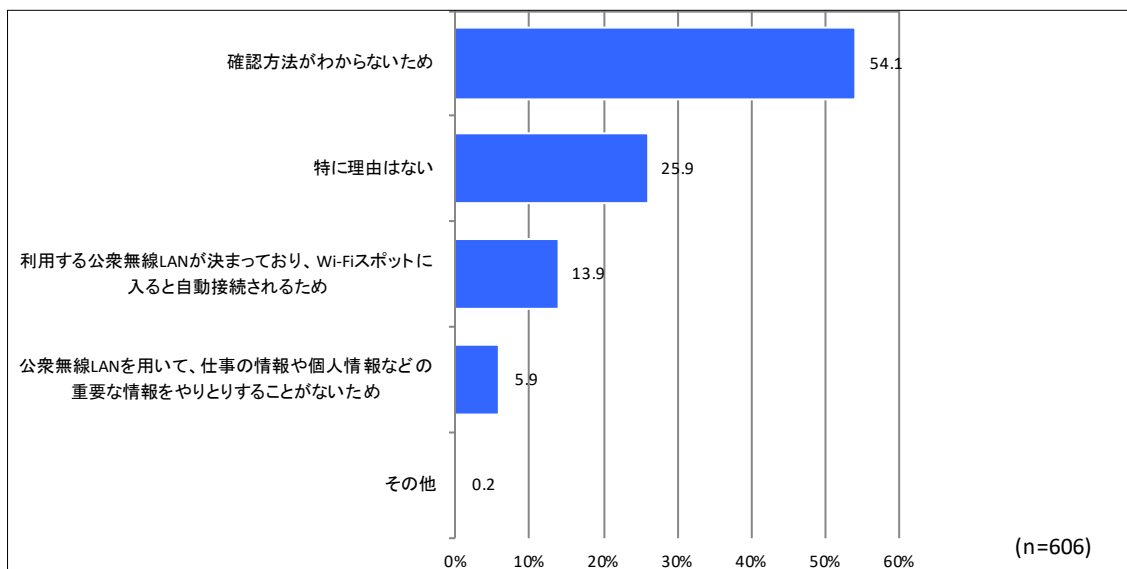


資料 5.30 性年代別 公衆無線 LAN 利用時の SSID の確認有無

5. 15 公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認しない理由

公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認しない理由では、「確認方法がわからないため」が 54.1%で突出しており、「特に理由はない」が 25.9%で続く。

性年代別にみた場合、「確認方法がわからないため」は特に女性で高い比率となっている。



資料 5.31 公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認しない理由

(%)	全体 (n=606)	男性10代 (n=23)	男性20代 (n=35)	男性30代 (n=55)	男性40代 (n=55)	男性50代 (n=45)	男性60代 以上 (n=54)	女性10代 (n=34)	女性20代 (n=58)	女性30代 (n=73)	女性40代 (n=71)	女性50代 (n=48)	女性60代 以上 (n=55)
確認方法がわからないため	54.1	52.2	31.4	47.3	49.1	48.9	38.9	52.9	63.8	69.9	63.4	68.8	45.5
特に理由はない	25.9	34.8	37.1	29.1	30.9	26.7	24.1	35.3	24.1	16.4	19.7	22.9	27.3
利用する公衆無線LANが決まっており、Wi-Fiスポットに入ると自動接続されるため	13.9	4.3	22.9	21.8	18.2	20.0	18.5	11.8	8.6	8.2	12.7	6.3	12.7
公衆無線LANを用いて、仕事の情報や個人情報などの重要な情報をやりとりすることがないため	5.9	8.7	8.6	1.8	1.8	4.4	18.5	0.0	3.4	5.5	4.2	0.0	14.5
その他	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0

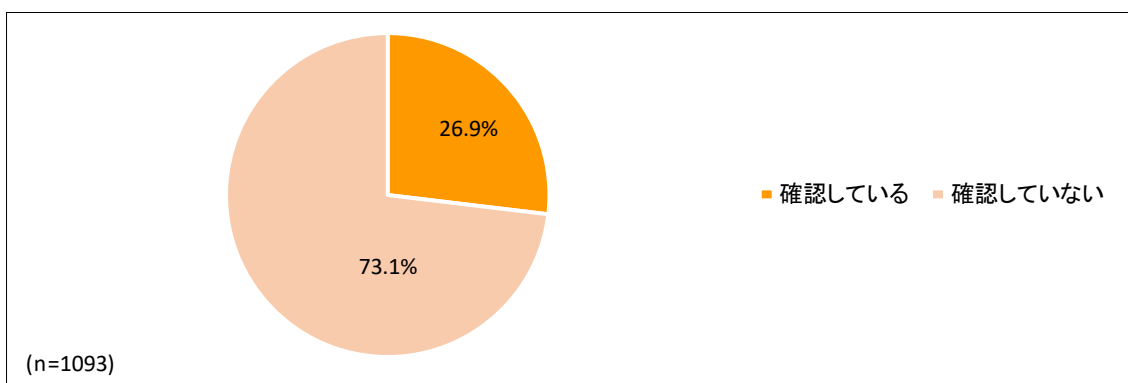
資料 5.32 性年代別 公衆無線 LAN 利用時に SSID を確認しない理由

5. 16 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認状況

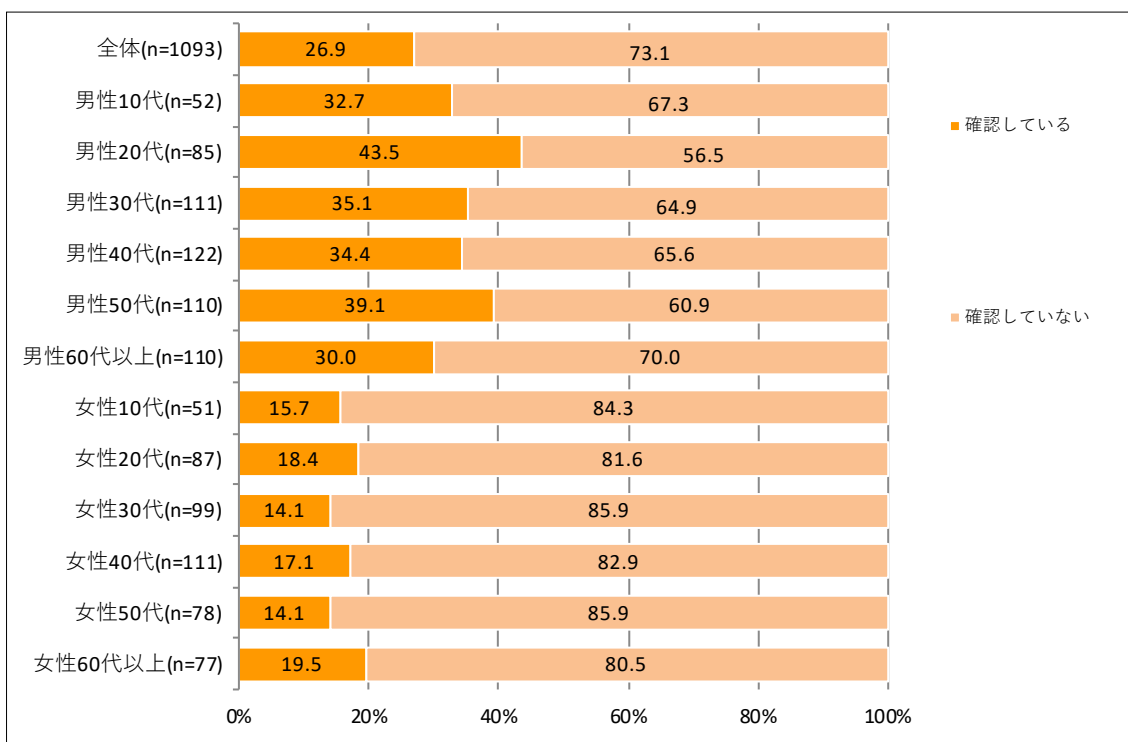
公衆無線 LAN 利用時に無線区間の暗号化の有無を確認しているかどうかでは、「確認している」が 26.9%にとどまっており、多くの公衆無線 LAN ユーザーは暗号化について無頓着であることがうかがえる。

特に、男性より女性で「確認している」の比率が顕著に低く、男性のほうが確認する傾向である。

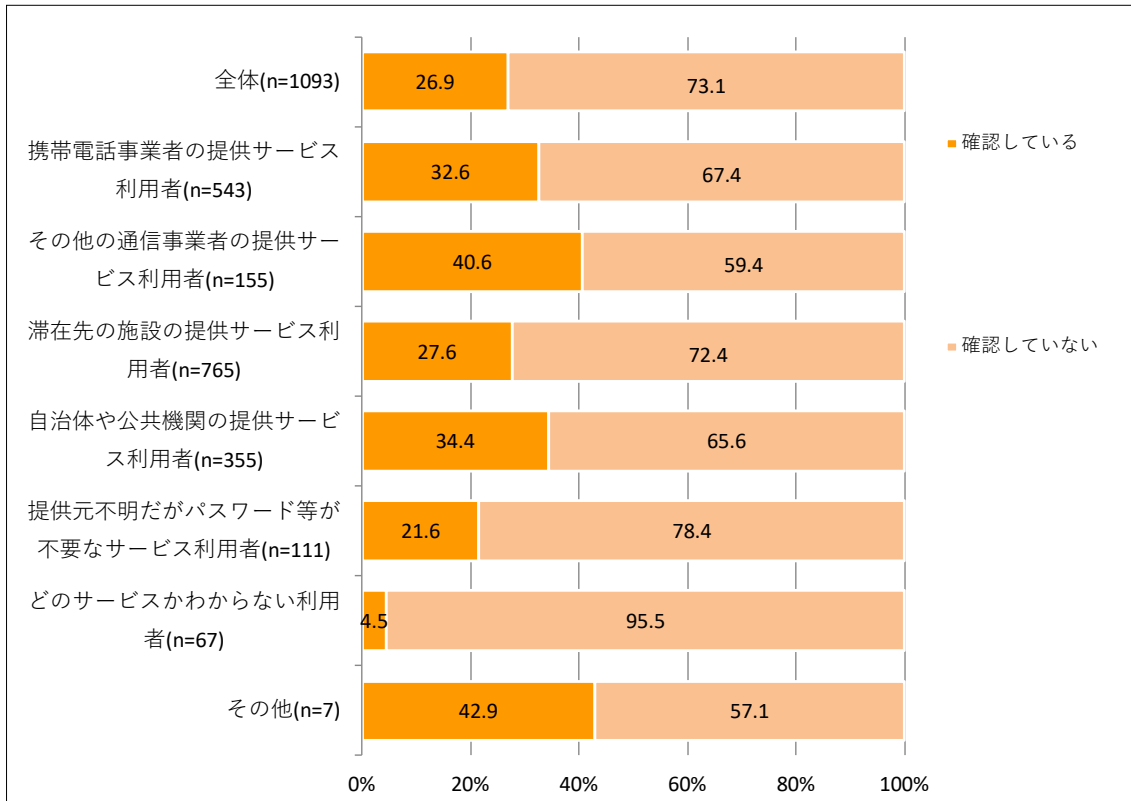
一方、よく利用する公衆無線の種類別にみると、携帯電話事業者や通信事業者、自治体が提供するサービスをよく利用する人は暗号化の有無を確認している比率が全体平均より高く、料金の有無別にみると、（ほとんどが暗号化している）有料や携帯電話回線の契約などで利用できるサービスの利用者では確認している比率が高い。



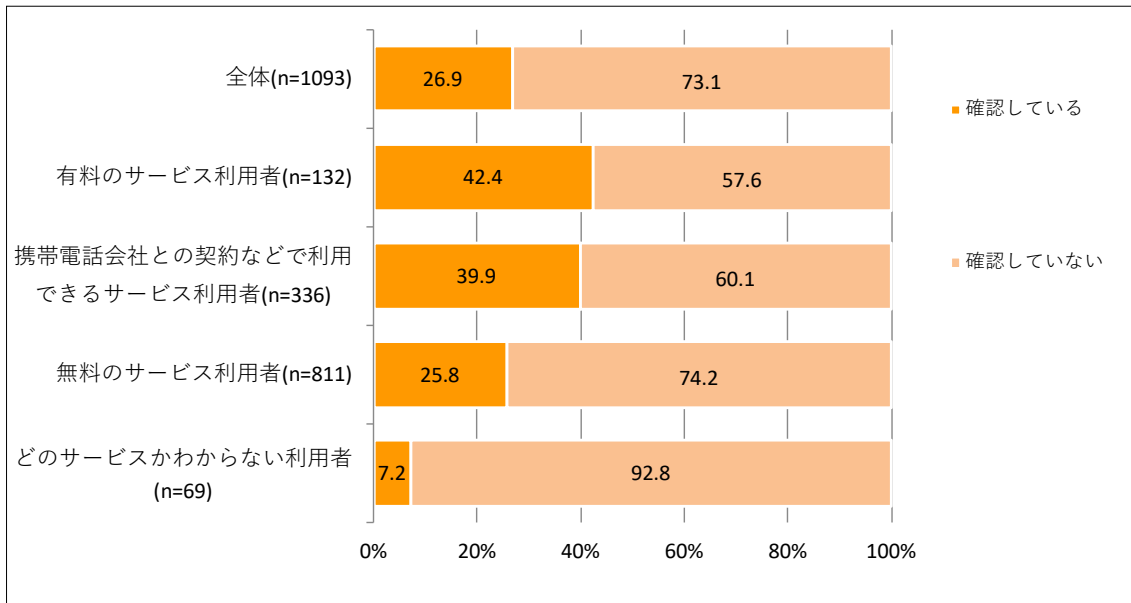
資料 5.33 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認状況



資料 5.34 性年代別 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認状況



資料 5.35 よく利用する公衆無線 LAN の種類別 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認状況

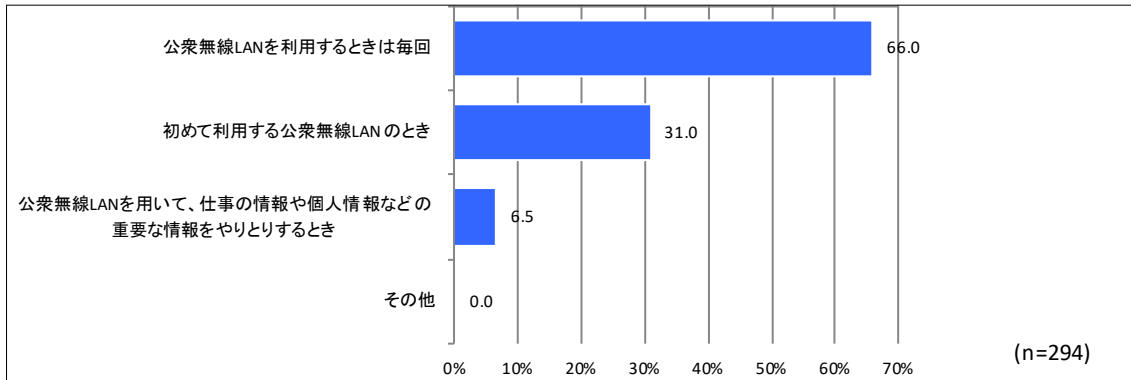


資料 5.36 よく利用する公衆無線 LAN の料金の有無別 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認状況

5. 17 公衆無線 LAN 利用時に暗号化の有無を確認する時

公衆無線 LAN 利用時に暗号化の有無を確認すると回答した人を対象とした設問である。

公衆無線 LAN 利用時のどのようなときに暗号化の有無を確認するかでは、「公衆無線 LAN を利用するときは毎回」が 66.0%と高く、「初めて利用する公衆無線 LAN のとき」が 31.0%と続く。



資料 5.37 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認する時

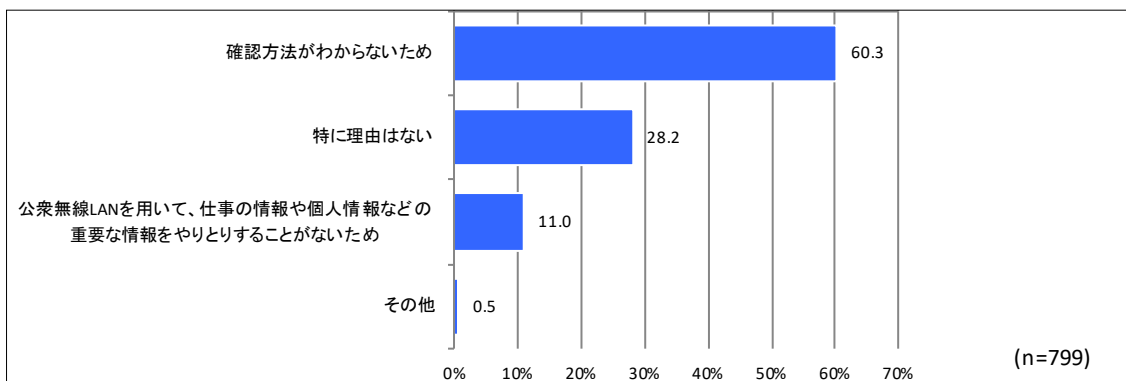
(%)	全体 (n=294)	男性10代 (n=17)	男性20代 (n=37)	男性30代 (n=39)	男性40代 (n=42)	男性50代 (n=43)	男性60代 以上 (n=33)	女性10代 (n=8)	女性20代 (n=16)	女性30代 (n=14)	女性40代 (n=19)	女性50代 (n=11)	女性60代 以上 (n=15)
公衆無線LANを利用するときは毎回	66.0	47.1	64.9	61.5	76.2	62.8	66.7	87.5	75.0	64.3	57.9	72.7	66.7
初めて利用する公衆無線LANのとき	31.0	52.9	35.1	30.8	21.4	27.9	33.3	12.5	25.0	35.7	42.1	27.3	26.7
公衆無線LANを用いて、仕事の情報や個人情報などの重要な情報をやりとりするとき	6.5	0.0	2.7	15.4	7.1	11.6	3.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	6.7
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

資料 5.38 性年代別 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無の確認する時

5. 18 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無を確認しない理由

公衆無線 LAN の暗号化の有無を確認しないと回答した人が対象である。

公衆無線 LAN の暗号化の有無を確認しない理由では、「確認方法がわからないため」が 6 割と突出しており、特に女性の 20 代から 50 代で顕著である。



資料 5.39 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無を確認しない理由

(%)	全体 (n=799)	男性10代 (n=35)	男性20代 (n=48)	男性30代 (n=72)	男性40代 (n=80)	男性50代 (n=67)	男性60代 以上 (n=77)	女性10代 (n=43)	女性20代 (n=71)	女性30代 (n=85)	女性40代 (n=92)	女性50代 (n=67)	女性60代 以上 (n=62)
確認方法がわからないため	60.3	57.1	54.2	62.5	56.3	61.2	42.9	48.8	60.6	75.3	72.8	65.7	53.2
特に理由はない	28.2	34.3	35.4	29.2	30.0	31.3	33.8	44.2	26.8	20.0	18.5	28.4	21.0
公衆無線LANを用いて、仕事の情報や個人情報などの重要な情報をやりとりすることがないため	11.0	8.6	10.4	8.3	11.3	6.0	23.4	7.0	12.7	4.7	8.7	4.5	25.8
その他	0.5	0.0	0.0	0.0	2.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0

資料 5.40 性年代別 公衆無線 LAN 利用時の暗号化の有無を確認しない理由

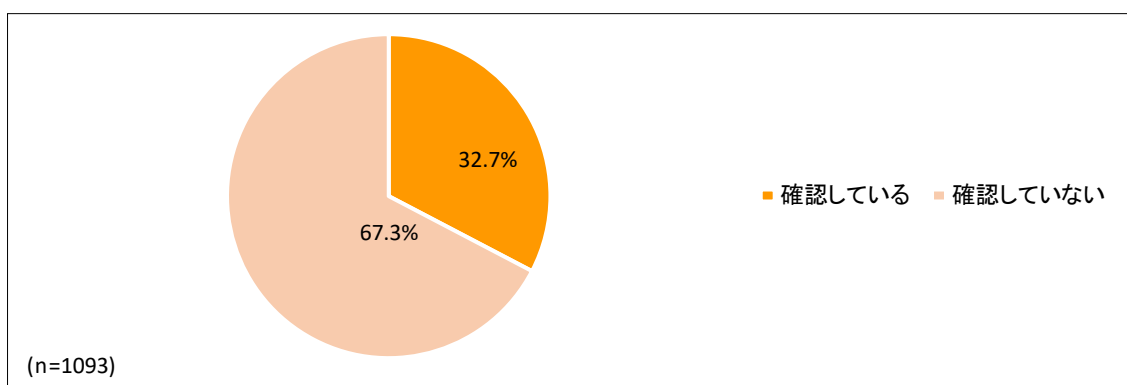
5. 19 公衆無線 LAN 利用時に URL の先頭が「https://」であることの確認状況

公衆無線 LAN を利用して Web ページを閲覧する際、URL の先頭が「https://」であることを確認しているかどうかでは、32.7%が「https://」であることを確認している。URL の先頭が「https://」であることは Web のデータ転送に用いられる HTTP が暗号化されている状態を指すが、確認しないユーザーのほうが多い状況である。

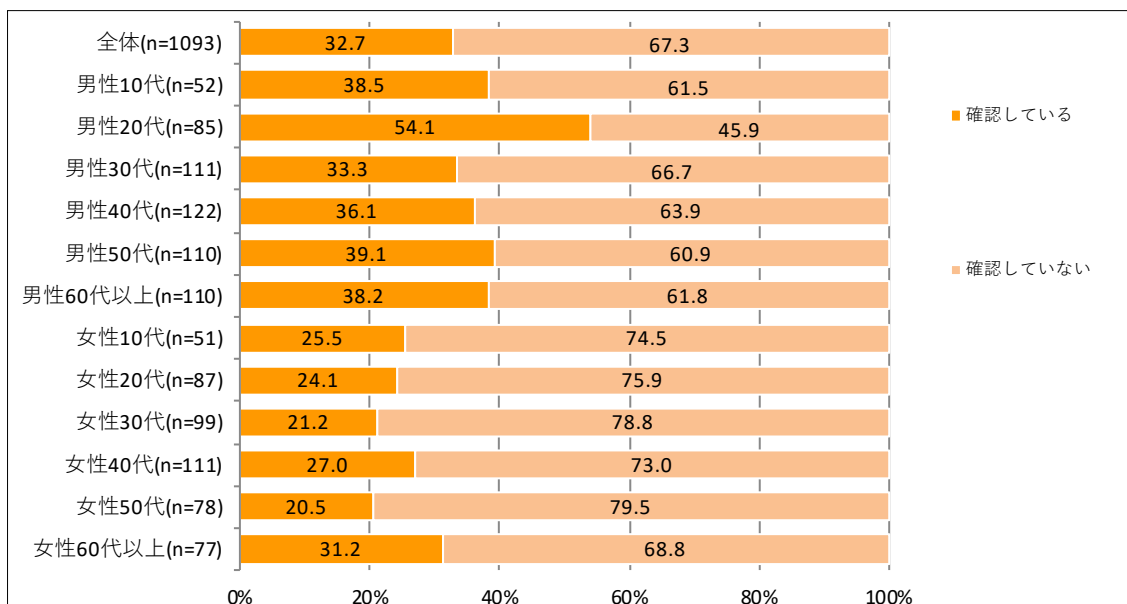
性年代別では、女性より男性のほうが確認するユーザーが多く、特に男性 20 代では確認するユーザーのほうが多い。

一方で、よく利用する公衆無線 LAN の種類別にみると、「提供元不明だがパスワード等が不要なサービス」利用者やどのサービスかわからない利用者では、「https://」であることを確認していない比率が高く、そもそもの IT リテラシーが低いことが一要因と推察される。

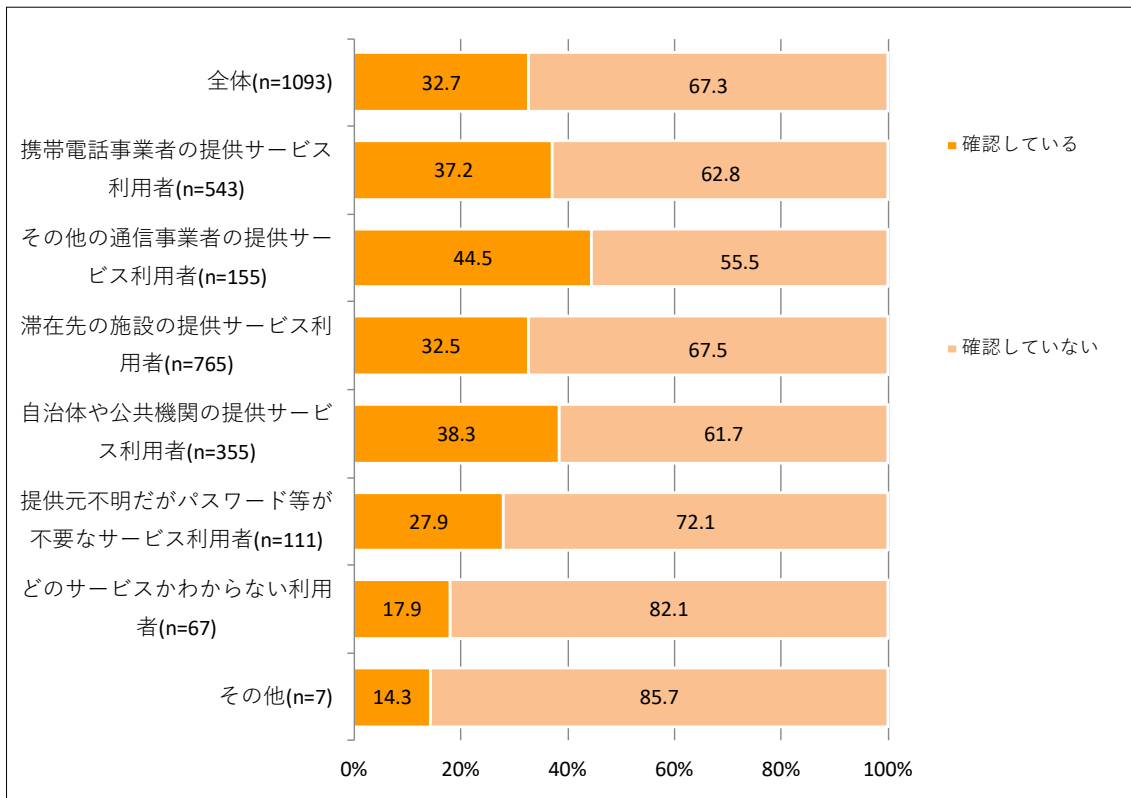
また、有料のサービス利用者では確認しているユーザーが半数を超えている。



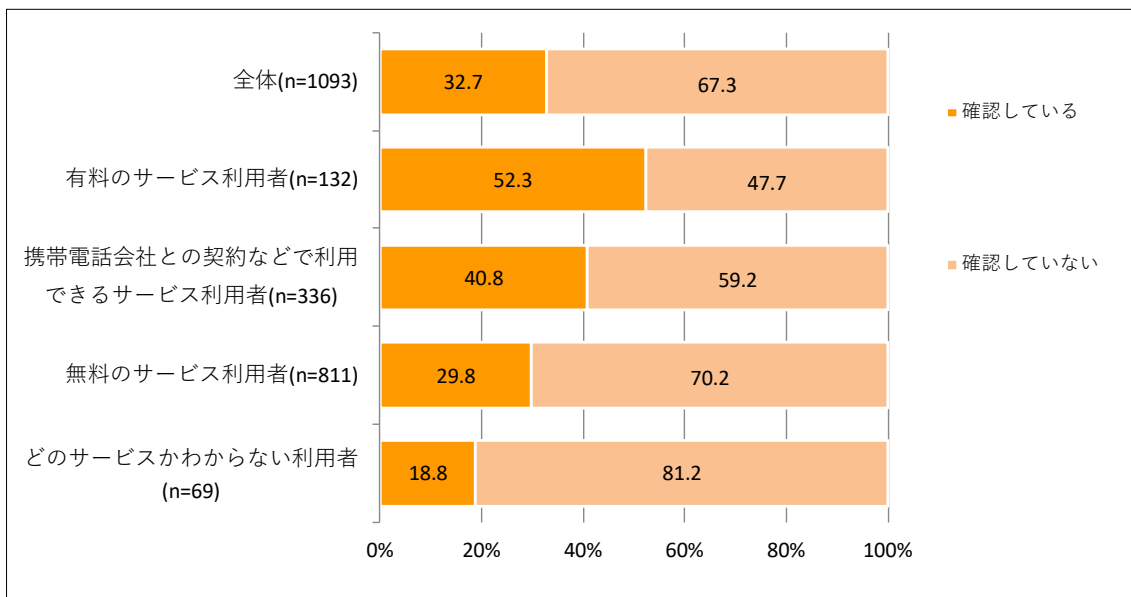
資料 5. 41 公衆無線 LAN 利用時に URL の先頭が「https://」であることの確認状況



資料 5. 42 性年代別 公衆無線 LAN 利用時に URL の先頭が「https://」であることの確認状況



資料 5.43 よく利用する公衆無線 LAN の種類別 公衆無線 LAN 利用時に URL の先頭が「https://」であることの確認状況

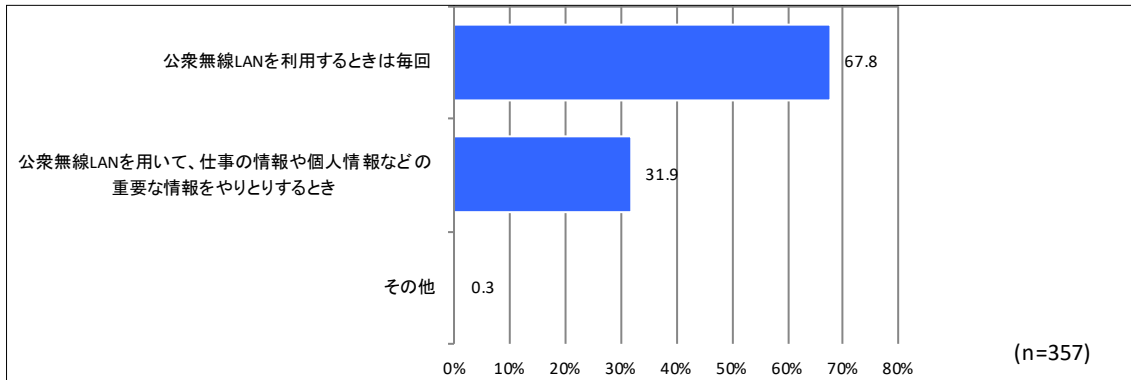


資料 5.44 よく利用する公衆無線 LAN の料金別 公衆無線 LAN 利用時に URL の先頭が「https://」であることの確認状況

5. 20 「https://」であることを確認する時

公衆無線 LAN を利用して Web ページを閲覧する際、URL の先頭が「https://」であることを確認していると回答した人を対象としている。

URL の先頭が「https://」であるかどうかを確認する時は、「公衆無線 LAN を利用するときは毎回」が 67.8%、「公衆無線 LAN を用いて、仕事の情報や個人情報などの重要な情報をやりとりするとき」が 31.9%となっている。



資料 5.45 「https://」であることを確認する時

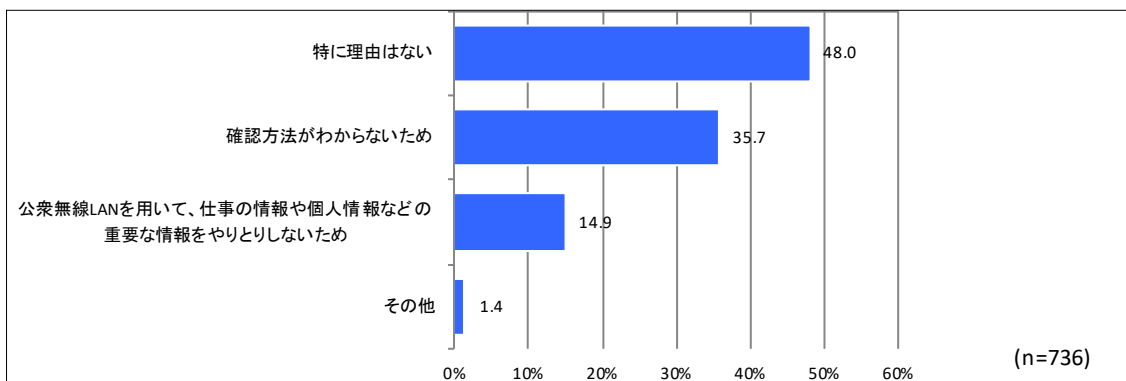
(%)	全体 (n=357)	男性10代 (n=20)	男性20代 (n=46)	男性30代 (n=37)	男性40代 (n=44)	男性50代 (n=43)	男性60代 以上 (n=42)	女性10代 (n=13)	女性20代 (n=21)	女性30代 (n=21)	女性40代 (n=30)	女性50代 (n=16)	女性60代 以上 (n=24)
公衆無線LANを利用するときは毎回	67.8	55.0	65.2	64.9	72.7	62.8	71.4	46.2	71.4	57.1	73.3	93.8	75.0
公衆無線LANを用いて、仕事の情報や個人情報などの重要な情報をやりとりするとき	31.9	45.0	34.8	35.1	27.3	37.2	28.6	53.8	28.6	38.1	26.7	6.3	25.0
その他	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0

資料 5.46 性年代別 「https://」であることを確認する時

5. 21 公衆無線 LAN 利用時に「https://」であることを確認しない理由

公衆無線 LAN を利用して Web ページを閲覧する際、URL の先頭が「https://」であることを確認しないと回答した人を対象としている。

URL の先頭が「https://」であることを確認しない理由では、「特に理由はない」が 48.0%、「確認方法がわからないため」が 35.7%で続く。「https://」であることの意味を理解していないユーザーや暗号化する必要性を理解していないユーザーが多いとみられる。



資料 5.47 公衆無線 LAN 利用時に「https://」であることを確認しない理由

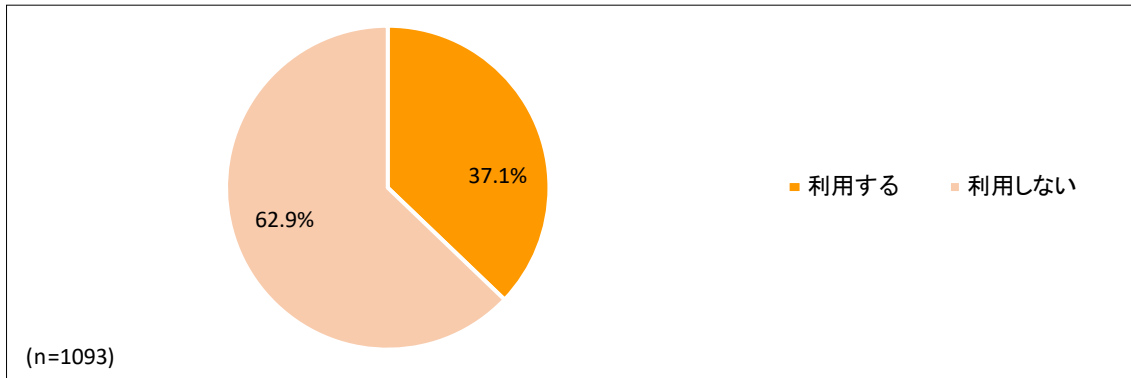
(%)	全体 (n=736)	男性10代 (n=32)	男性20代 (n=39)	男性30代 (n=74)	男性40代 (n=78)	男性50代 (n=67)	男性60代 以上 (n=68)	女性10代 (n=38)	女性20代 (n=66)	女性30代 (n=78)	女性40代 (n=81)	女性50代 (n=62)	女性60代 以上 (n=53)
特に理由はない	48.0	68.8	53.8	52.7	51.3	52.2	48.5	55.3	47.0	39.7	39.5	43.5	39.6
確認方法がわからないため	35.7	18.8	33.3	31.1	28.2	31.3	29.4	42.1	37.9	48.7	44.4	38.7	35.8
公衆無線LANを用いて、仕事の情報や個人情報などの重要な情報をやりとりしないため	14.9	9.4	12.8	16.2	16.7	13.4	22.1	2.6	13.6	11.5	14.8	16.1	22.6
その他	1.4	3.1	0.0	0.0	3.8	3.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.2	1.6	1.9

資料 5.48 性年代別 公衆無線 LAN 利用時に「https://」であることを確認しない理由

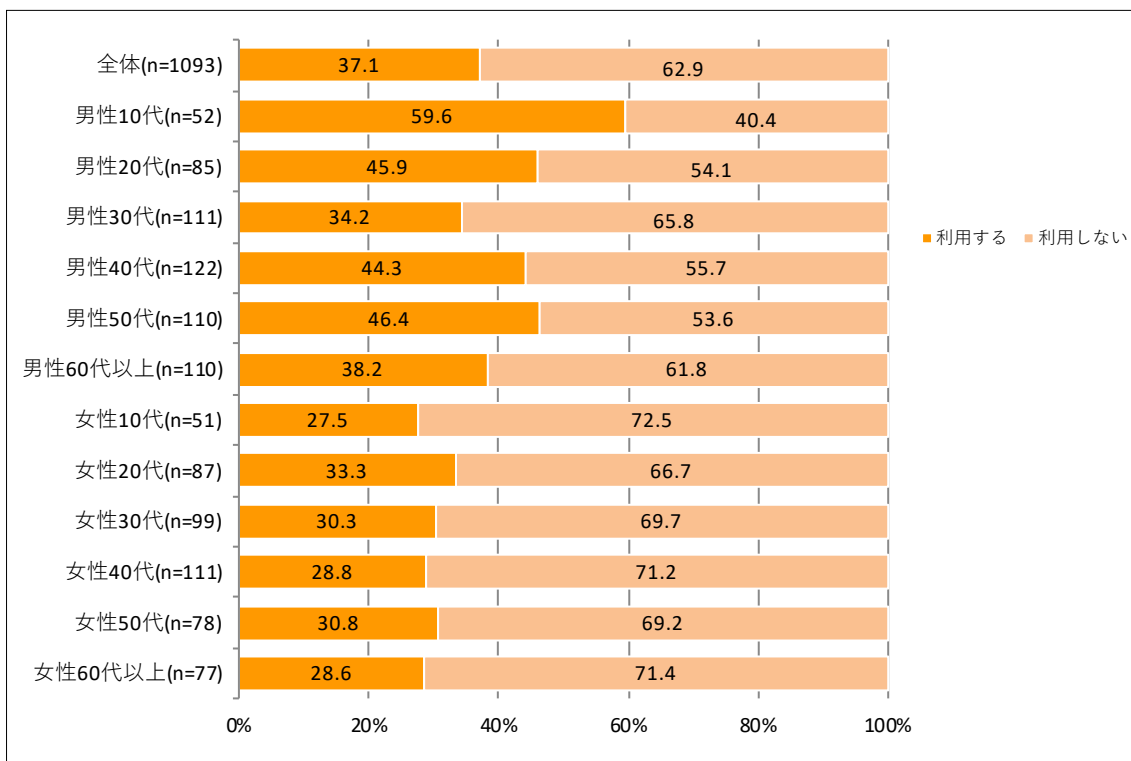
5. 22 公衆無線利用時に利用者情報の確認が求められても利用するか

公衆無線 LAN を利用時、利用者情報の確認を求められた場合であっても、その公衆無線 LAN を利用するかどうか聞いたところ、利用すると回答したユーザーは 37.1%にとどまった。

性年代別にみた場合、女性より男性のほうが利用者情報の確認が必要であっても利用すると回答したユーザーの比率が高い傾向がある。



資料 5.49 公衆無線利用時に利用者情報の確認が求められても利用するか

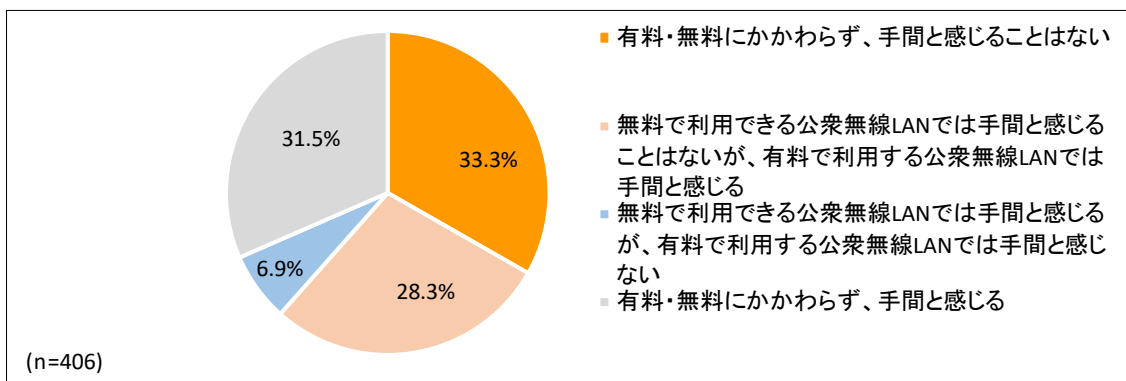


資料 5.50 性年代別 公衆無線利用時に利用者情報の確認が求められても利用するか

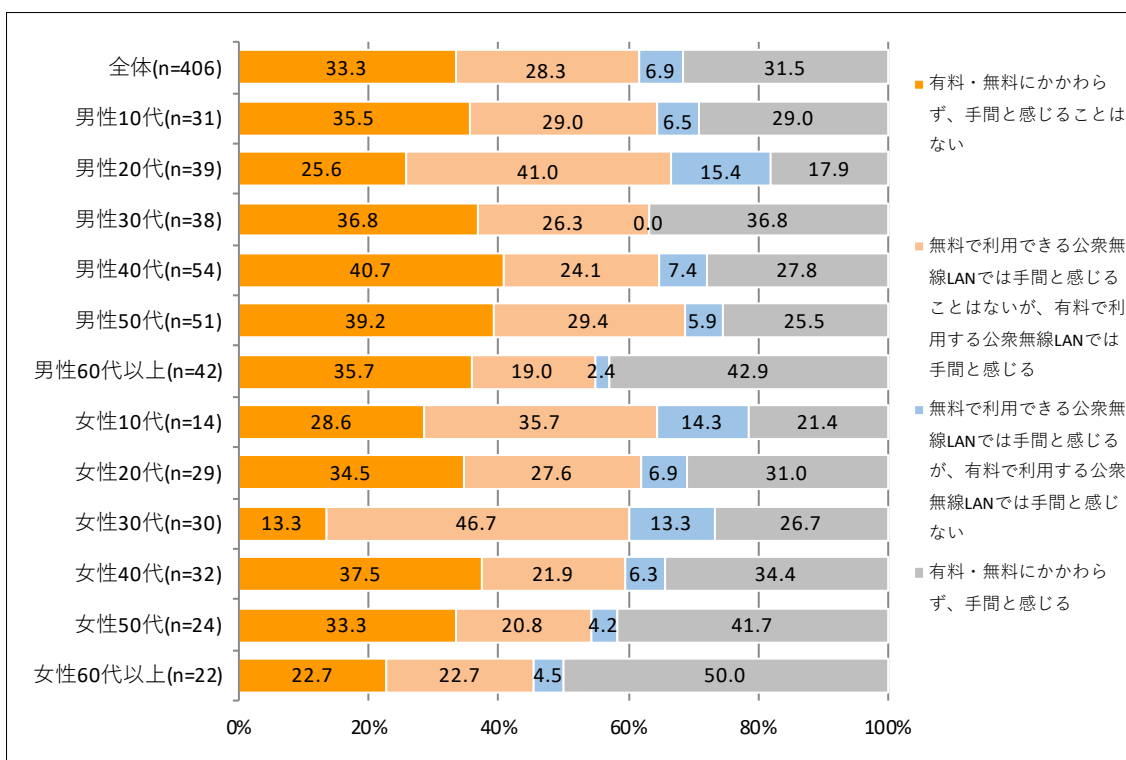
5. 23 公衆無線利用時に利用者情報の確認を手間と感じるか

公衆無線 LAN を利用時に利用者情報の確認を求められた場合であっても、その公衆無線 LAN を利用すると回答した人を対象としている。

公衆無線利用時に利用者情報の確認が求められることを手間と感じるか聞いたところ、料金有無によらず手間と感ずることはないユーザー、料金有無によらず手間と感ずるユーザー、料金有無によつては手間と感ずるユーザーで3分される形になっている。有料無料でみると、有料の公衆無線 LAN なら手間と感ずるユーザーは合計で 69.8%、無料の公衆無線 LAN なら手間と感ずるユーザーは合計で 38.4%となる。



資料 5. 51 公衆無線利用時に利用者情報の確認を手間と感ずるか

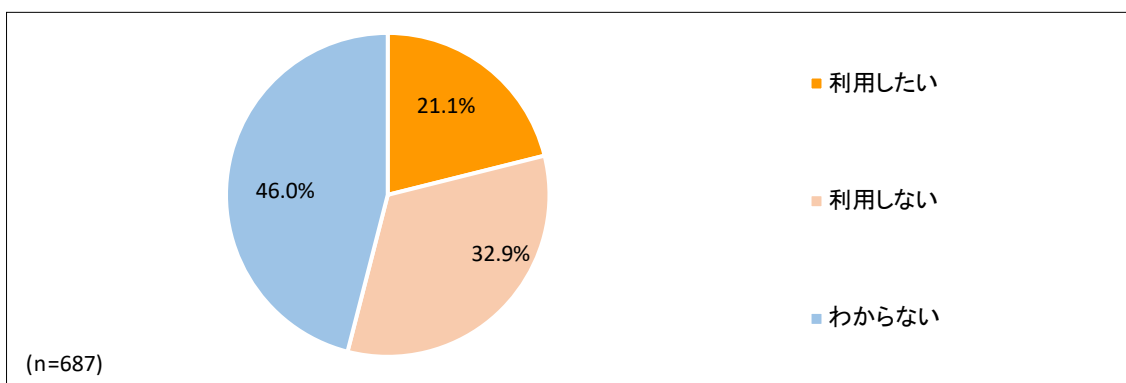


資料 5. 52 性年代別 公衆無線利用時に利用者情報の確認を手間と感ずるか

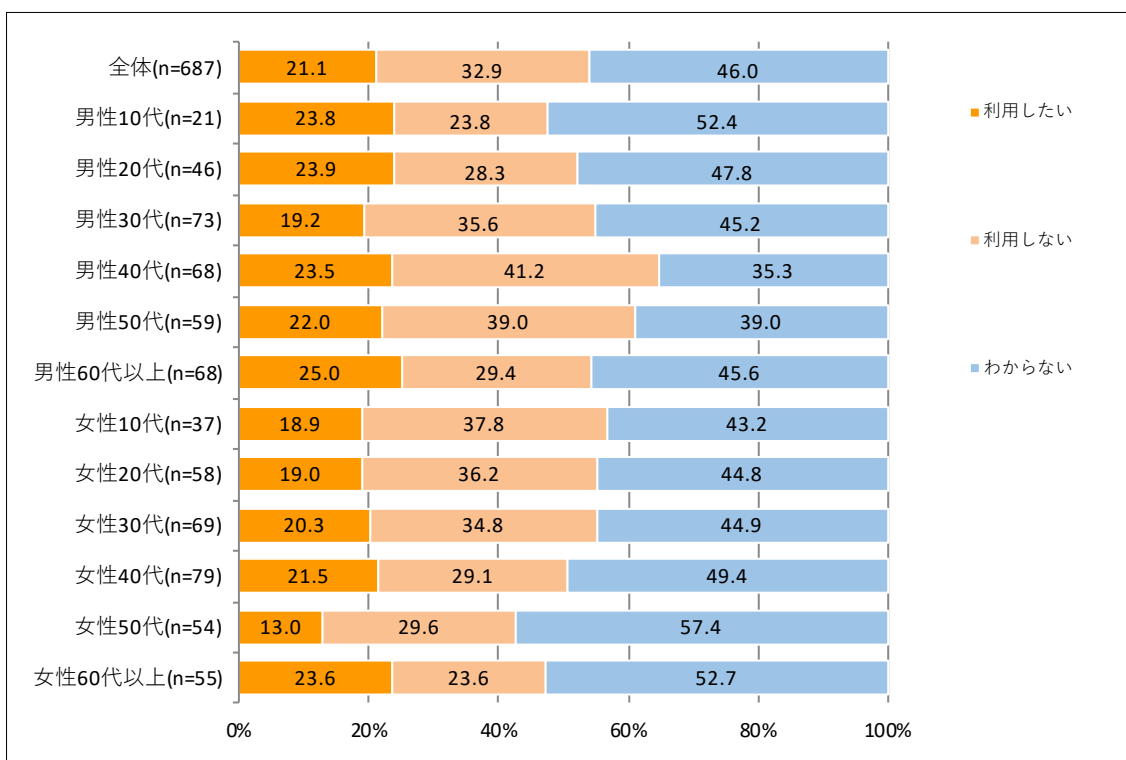
5. 24 利用者情報の確認が求められる公衆無線 LAN の今後の利用意向

公衆無線 LAN を利用時に利用者情報の確認を求められた場合、その公衆無線 LAN を利用しないと回答した人を対象としている。

利用者情報の確認の目的を説明した後に、利用者情報が求められる公衆無線 LAN を今後利用するかどうか聞いたところ、「利用したい」は 21.1%、「利用しない」は 32.9%となっている。ただし、「わからない」が 46.0%を半数近く占めており、その状況しだいのユーザーが多いとみられる。



資料 5. 53 利用者情報の確認が求められる公衆無線 LAN の今後の利用意向



資料 5. 54 性年代別 公衆無線利用時に利用者情報の確認が求められることへの意識

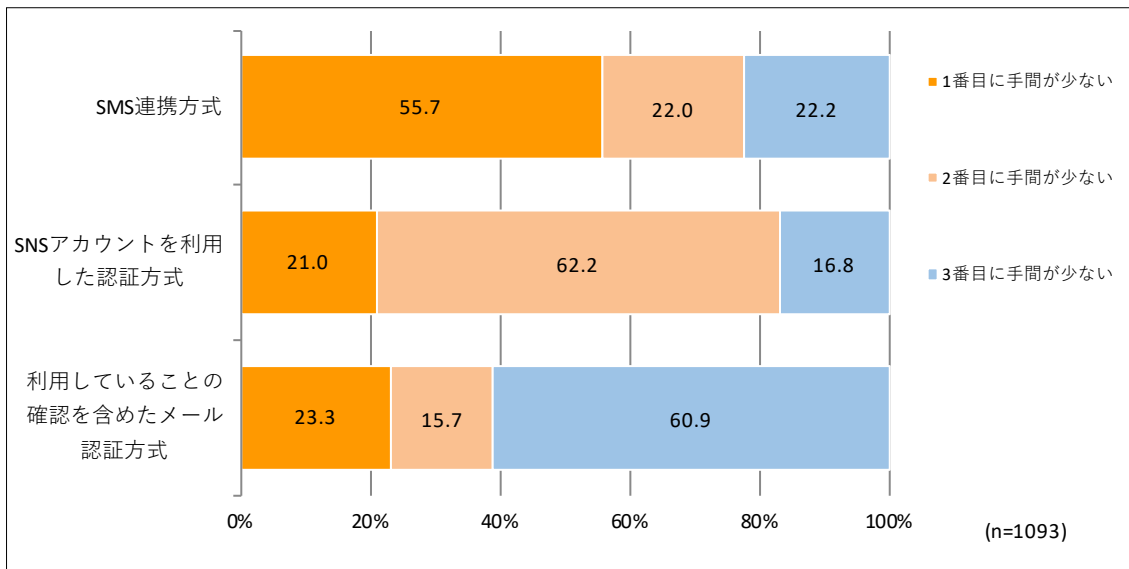
5. 25 手間が少ないと感じる利用者情報の確認方式

総務省で公表している「Wi-Fi 提供者向けセキュリティ対策の手引き」で推奨する3つの利用者情報の確認方式について、比較してどの方式が手間と感じないか聞いた設問である。

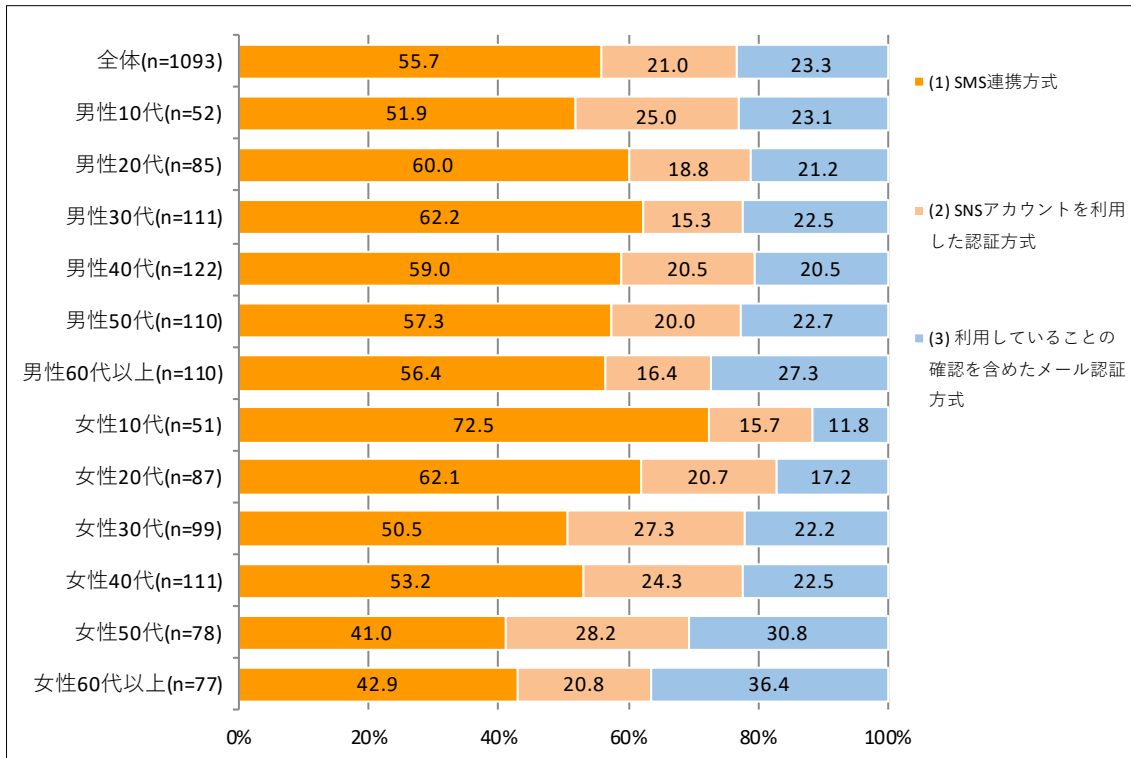
最も手間が少ないと感じる確認方式は「SMS で連携方式」が55.7%で最も高く、反対に最も手間と感じる確認方式では「利用していることの確認を含めたメール認証方式」が60.9%となっている。

1番目に手間が少ない方式を3点、2番目に手間が少ない方式を2点、3番目に手間が少ない方式を1点として平均を出すと、SMS連携方式が2.3点、SNSアカウントを利用した認証方式が2.0点、利用していることの確認を含めたメール認証方式が1.6点となる。

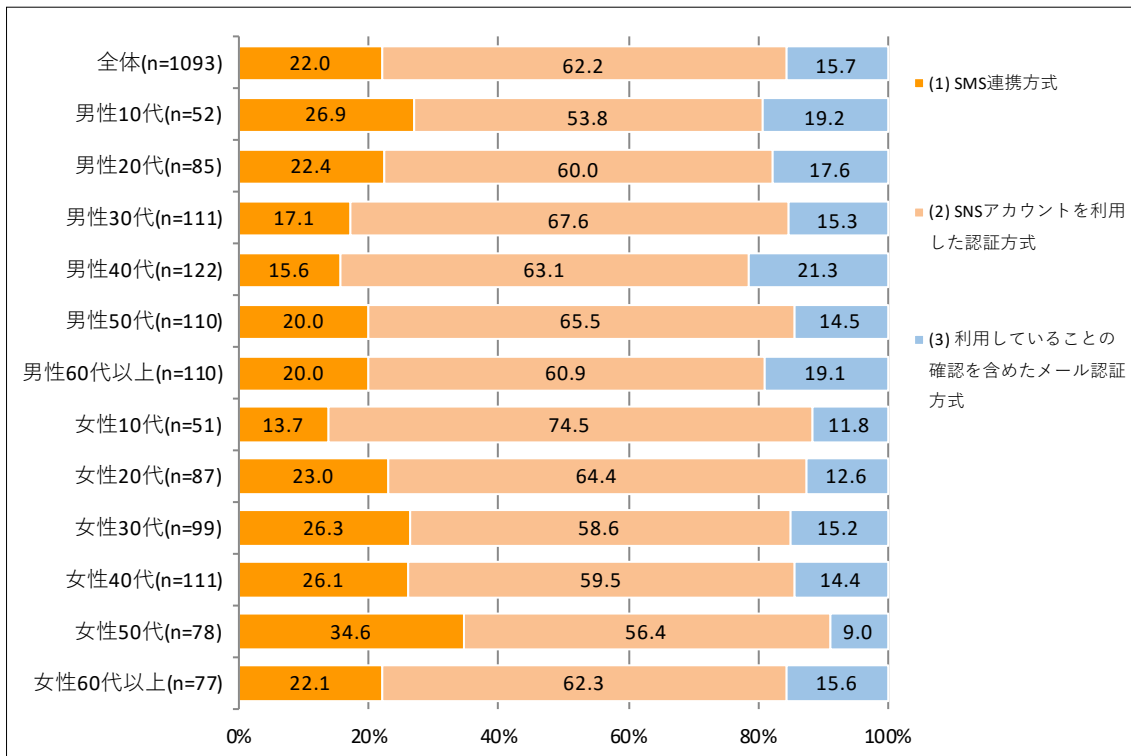
性年代別にみると、男性の場合は年代による大きな差はみられない。一方で女性の場合、低年代ほど、SMS連携方式が手間が少ないと感じ、メール認証方式を手間と感じる傾向がある。



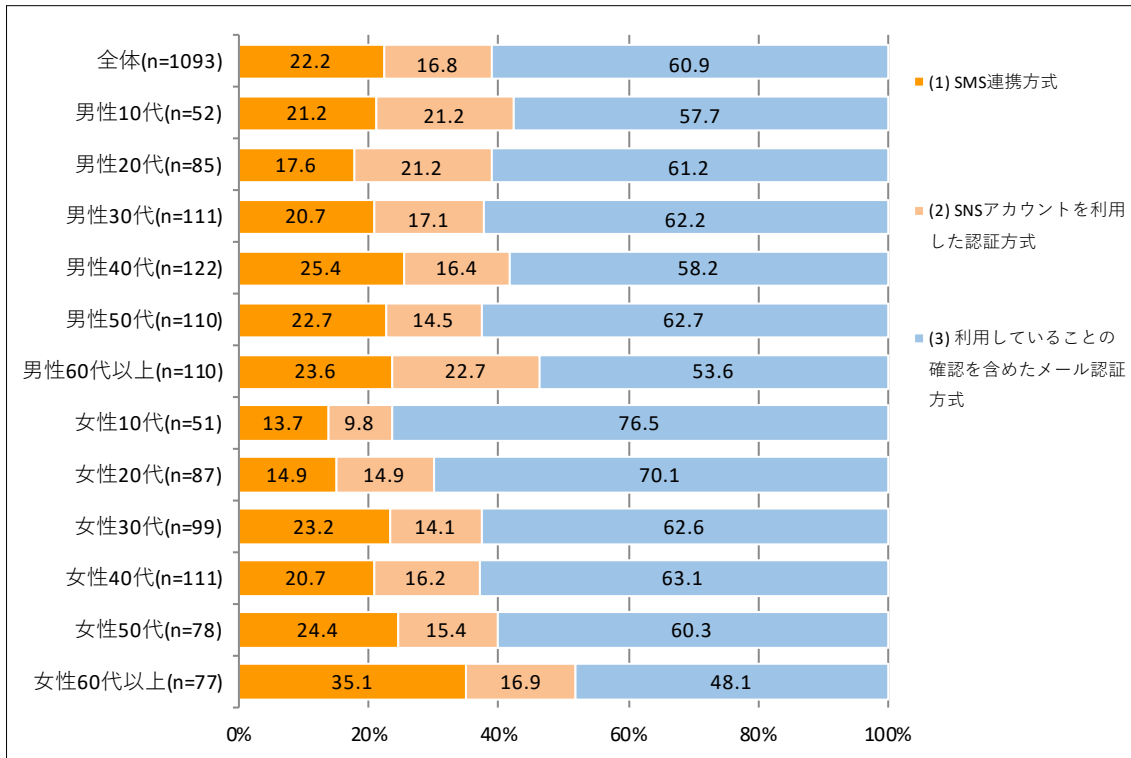
資料 5.55 手間と感じる利用者情報の確認方式



資料 5.56 性年代別 1番目に手間が少ないと感じる利用者情報の確認方式



資料 5.57 性年代別 2番目に手間が少ないと感じる利用者情報の確認方式



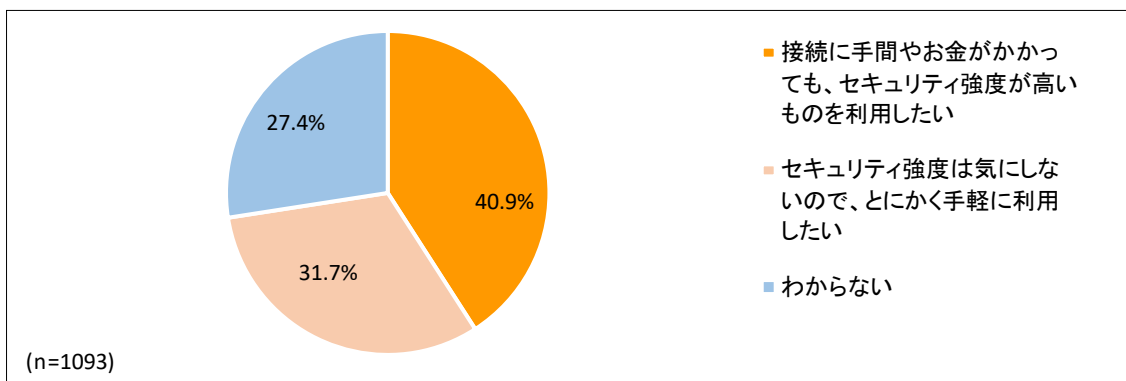
資料 5.58 性年代別 3番目に手間と少ないと感じる利用者情報の確認方式

5. 26 利便性とセキュリティの強度のバランスについての考え

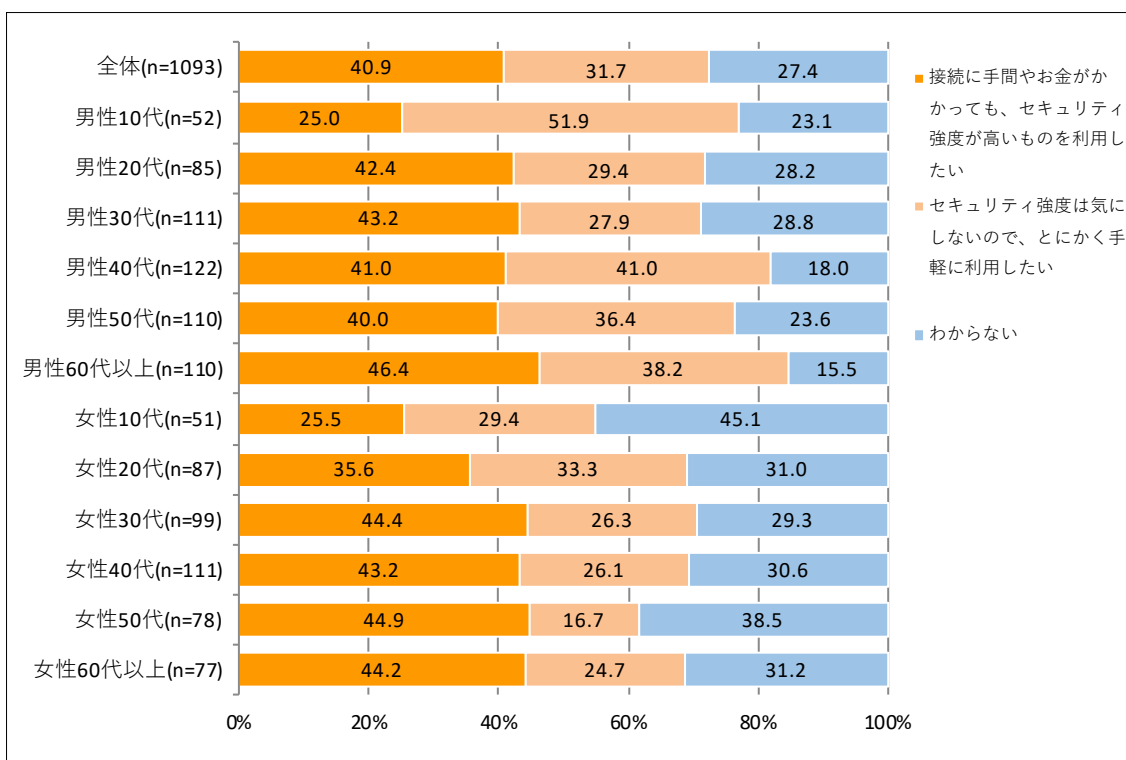
自身の公衆無線 LAN の利用方法に照らし合わせて、公衆無線 LAN の利便性とセキュリティ強度とのバランスについて聞いた設問である。

「接続に手間やお金がかかっても、セキュリティ強度が高いものを利用したい」が 40.9%、「セキュリティ強度は気にしないので、とにかく手軽に利用したい」が 31.7%となっており、利便性よりセキュリティを重視したいユーザーのほうが多い。ただし、「わからない」も 27.4%と高く、利用シーンや利用目的しだいといったユーザーも多いとみられる。

性年代別にみると、男女とも 10 代ではセキュリティ強度を重視したいユーザーの比率は低い。



資料 5.59 利便性とセキュリティの強度のバランスについての考え



資料 5.60 性年代別 利便性とセキュリティの強度のバランスについての考え